

シラバス

科目名	基礎ゼミ		担当者名	櫻庭 寛		
学 科	ブライダル科		授業方法	講義		
認定単位	4単位	開 講 期		授 業 時 間 数	72時間	
開講学年	1学年	必・選	必選			
授業目的	小学校～高校までの一方通行授業ではなく、テーマについて「考える」→「伝える」習慣をもつ。社会人として必要なコミュニケーション力と仕事のプレゼン能力を培う。 挙式・披露宴のプランニングから当日の演出・進行までを理解する。 各担当ごとの役割分担と連携を理解し、実践(模擬挙式・模擬披露宴等)で自ら動くことでさらに理解を深める。 考える習慣、自らの考えを伝える(発表する)ことは、就職活動準備を兼ねてグループミーティングによる発案・発表を主体とする。リーダー役を毎回変えてファシリテーション経験も授業の一環とする。 挙式～披露宴の進行表を自分で作成できるようにすることを目標とする。 基本的な知識の他に、なぜそうなのか？を考える。「由来」やそもそもの意味といったところの理解度					
授業目標 (ラーニング アウトカムズ)	講義について、自らの意見をもつ→発表する形式を主体とする。ドレッシング・模擬挙式など実習を通じてチームワークの重要性を体験する。 毎回小グループ(5～6人)に分けてリーダー決定。ローテーションで全員に「リーダーの役割」を体験してもらいます。これはミーティングに受け身で臨む習慣を改善し、就職活動でのグループミーティングにも対応できる力を養います。 前期は、挙式・披露宴に携わる人の役割を理解し、それぞれの連携を学びます。挙式・披露宴の進行について、「なぜそれを行うのか」ということへの理解を深めます。					
授業計画表	授業内容			授業内容		
	1	オリエンテーション～授業の進め方 式場・ホテルからレストラン、ゲストハウス等、ウェディング業界の変遷について 自ら考える習慣	19	ドレッシングの準備 役割分担 役割の解説		
	2	お客様が会場を決めるまで コスト意識 ウェディング雑誌購入した人は、付箋を何枚貼って、何軒電話して、何軒訪問して決定するか	20	ドレッシングの準備 演出内容打ち合わせ		
	3	テーマ 考えるとはどういうことか。例:割り箸の割り方はなぜ結婚するのか。その必要性和社会的意義を考える	21	ドレッシングの準備 全体の進行を作成		
	4	挙式の種類とは エスコートの意味 教会式 人前式 神前式 それぞれの違い 傾向を理解 神前式でも指輪交換あり?	22	ドレッシングの準備 担当毎の進行を作成 TODOリストの作りかた		
	5	少子化問題とは。ウェディングで業界への影響は。	23	ドレッシングの準備 モデルの決定 全体スケジュール作成		
	6	ウェディング業界の光と影 プランナーとして予防できるひとこと ウェディング会場での役割分担	24	ドレッシングの準備 担当ごとに練習		
	7	挙式の種類 キリスト教式のカトリックとプロテスタントの違い 神前式 人前式 挙式の種類とは エスコートの意味	25	ドレッシングの準備 全体合わせ 課題確認		
	8	人前式の進行① 新郎新婦2人で入場するパターン	26	ドレッシングの準備 全体合わせ 課題確認		
	9	人前式の進行② 新婦が父親と入場するパターン	27	ドレッシングのプロデュース 改善点		
	10	人前式の内容 誓いの言葉 結婚指輪の交換	28	模擬挙式・披露宴の準備 チーム分け 担当分け		
	11	人前式の内容 パールアップ、ウェディングキス 結婚宣言	29	模擬挙式・披露宴の準備 全体の演出検討		
	12	人前式の演出 オリジナルで考える	30	模擬挙式・披露宴の準備 進行確認		
	13	披露宴の進行 各担当ごとの役割解説 配席表 料理メニュー&食事マナー 新郎新婦の並びはお雛様と同じ? 上座と下座	31	模擬挙式・披露宴の準備 進行確認		
	14	進行表① 迎賓～プロフィール紹介 迎賓(立礼)の意味。	32	模擬挙式・披露宴の準備 進行確認		
	15	披露宴の進行② ケーキ入刀アレンジ 豆知識① お祝い事はなぜ紅白? 葬式はなぜ白黒? 昨今のウェディング事情～挙式披露宴減	33	模擬挙式・披露宴の準備 進行確認		
	16	進行表③ 中座～中座中 中座方法 新郎新婦同時退場 別退場 誰と退場する?	34	模擬挙式・披露宴の準備 改善点ピックアップ 通しリハーサル		
	17	披露宴の進行 新婦からのお手紙、花束贈呈、両家代表謝辞、退場 豆知識② 六曜とは 仏滅の結婚式はNGか? ジューンブライド	35	模擬挙式・披露宴のプロデュース 改善点確認		
	18	披露宴進行表作成 自分オリジナルで	36	振り返り		
成績割合	テスト	%	学習FB方法	出席率80%以上 S90～100点 A80～89 B70～79点 C60～69点 D59点以下は不合格		
	学習態度・出席率	50%		成績評価	基本的な知識の他に、なぜそうなのか? を考える。「由来」やそもそもの意味といったところの理解度 想像力とコミュニケーション力育成	
	レポート	50%				
	合計	100%				
P/R/A/G割合	P<課題解決型学習>40 R<実働実践型学習>30 A<主体的参加型学習>30 G<海外体感型学習>0					
講師プロフィール	櫻庭 寛 子供服(ミキハウス)10年 人事採用・品質管理・直営店管理・出版事業 → IT企業(ソフトバンク)雑誌販売部・書籍販売部・ダイレクトマーケティング部・新規事業開発部(電子書籍) → ブライダルMC派遣会社立ち上げ 挙式MC・披露宴MC・イベントMC・ナレーション・ブライダルフェアプロデュース・ド					

シラバス

科目名	ビジネススキル I		担当者名	小森 絹枝	
学 科	ブライダル科		授業方法	講義	
認定単位 開講学年	2単位 1学年	開 講 期 必・選	必修	授 業 時 間 数	36時間
授業目的	自分を知る、相手の気持ちに寄り添う力を身につける				
授業目標 (ラーニング アウトカムズ)	社会で活躍し、夢を叶えるためにどうしていくか?を、共に考え導きだしていく。ブライダル業界だけではなく様々な分野で活かせるための知識を養う専門力、互いを思い助け合える人間力、自発的に行動し視野を広げ、自身の可能性を信じ勇気を出して動ける総合力を身につけることも導くことを目標。				
授業概要	内面も外面も磨いていけるようグループディスカッション、OBOGの話し、立ち振る舞い、ヘアメイク指導。				
授 業 計 画 表	授業内容			授業内容	
	1	学校のルール	19	個人面談	
	2	本年度の目標、自分の未来予想図	20	面接指導	
	3	報告連絡相談の重要性を学ぶ	21	面接指導	
	4	公共交通機関などのパブリックスペースでのマナーについて	22	グループワーク、週の伝達	
	5	就職活動に必要な身だしなみについて(講義)	23	グループワーク、週の伝達	
	6	個人面談、自己分析、週の伝達	24	グループディスカッション	
	7	個人面談、自己分析、週の伝達	25	グループディスカッション	
	8	就職活動に必要な身だしなみについて(講義)	26	面接指導	
	9	立ち振る舞いについて(実技指導)	27	面接指導	
	10	インターンシップについての心構え	28	面接指導	
	11	就職活動に必要な身だしなみについて(スーツの着こなし・綺麗なヘアスタイルのまとめかた)	29	面接指導	
	12	夏休みを迎えるにあたり	30	プレゼンテーション	
	13	グループワーク、週の伝達	31	プレゼンテーション	
	14	グループワーク、週の伝達	32	学生と社会人の違いとは	
	15	前期の反省と後期の目標	33	学生と社会人の違いとは	
	16	就職活動に必要な身だしなみについて	34	卒後visionの磨きなおし	
	17	就職活動に必要な身だしなみについて	35	卒後vision発表	
18	個人面談	36	振り返り		
成績割合	テスト	0%	学習FB方法	前期・後期 成績表送付	
	学習態度・出席率	70%			
	レポート	30%	成績評価	出席率80%以上	
	合計	100%			
P/R/A/G割合	P<<課題解決型学習>>30% R<<実働実践型学習>>30% A<<主体的参加型学習>>30% G<<海外体感型学習>>10%				
講師プロフィール	前職はブライダル業界に従事していた。 前職の経験を活かして、就職指導、ビジネススキルを指導。				

シラバス

科目名	色彩検定		担当者名	田雑 美江子	
学 科	ブライダル科		授業方法	講義	
認定単位 開講学年	4単位 1学年	開 講 期 必・選	必選	授 業 時 間 数	72時間
授業目的	色彩の基礎とブライダルを観点としたイメージとカラーコーディネート育成。				
授業目標 (ラーニング アウトカムズ)	授業を通して色の持つ魅力、カラーコーディネートによるおしゃれ感など感性を養う時間にしていきたい。				
授業概要	”前期は11月の色彩検定に向けて色彩の基礎から光源・・・ 芸術と科学を織り交ぜたような内容を楽しくレクチャーします。”				
授 業 計 画 表	授業内容			授業内容	
	1	カラーコーディネートの重要性	19	色彩検定対策 ①	
	2	色の基本(色彩体系)	20	色彩検定対策 ②	
	3	色の基本(色相・明度・彩度)	21	検定の模範解答	
	4	色の基本の復習とまとめ	22	スクラップ製作の必要性	
	5	パーソナルカラー 理論と分析	23	ボディアナリシス理論	
	6	” コラージュ製作	24	パーソナルボディの確認	
	7	□ ” コラージュ製作	25	パーソナルボディの確認 / 実習 ②トーン	
	8	色彩調和 1	26	ウェディングドレス	
	9	色彩調和 2	27	ウェディング空間 切り抜き	
	10	コラージュ投票 / 色彩効果	28	4タイプパレット製作1	
	11	これまでのまとめ / テスト①	29	4タイプパレット製作②	
	12	これまでのまとめ / テスト②	30	4タイプパレット製作③	
	13	色と光 / 光の性質	31	仕上げ	
	14	色と光 / 目の構造	32	一年間のまとめ / テスト	
	15	色と光 / 混色まとめ	33	スクラップ製作の発表	
	16	色彩心理 / 心理的效果	34	スクラップ製作の発表	
	17	インテリアと色彩	35	スクラップ製作の評価	
	18	ファッションと色彩	36	振り返り	
成績割合	テスト	40%	学習FB方法	成績表	
	学習態度・出席率	40%			
	レポート	20%	成績評価	”出席率 80%以上 S90～100点 A80～89点 B70～79点 C60～69点 D59点以下は不合格”	
	合計	100%			
P/R/A/G割合	P<<課題解決型学習>>40% R<<実働実践型学習>>20% A<<主体的参加型学習>>40% G<<海外体感型学習>>0%				
講師プロフィール	”大手化粧品会社でビューティースタッフやチェーンショップの育成・教育を担当。その経験を活かし、カラーリストの養成スクールに入学し、資格を取得。 現在は東京、埼玉のカルチャー教室も数多く担当している。”				

シラバス

科目名	ブライダル概論(検定対策)		担当者名	後藤 操子	
学 科	ブライダル科		授業方法	講義	
認定単位 開講学年	2単位 1学年	開 講 期 必・選	必選	授 業 時 間 数	36時間
授業目的	ブライダル全般の概要を学び、ブライダル関連に携わる者としての知識や心構えを身につける。また日本と海外の文化や慣習の違い・歴史と変遷から結婚式を知ることで幅広い視野と柔軟性を身につけるとともに、継承すべき美しい日本の文化・慣習、一方で時代とともに変化進化し続けることの大切さを学び、自らが次のブライダル業界の担い手となることへの自覚と責任を持ち、学習し成長し続けることの楽しさを実感する。				
授業目標 (ラーニング アウトカムズ)	ブライダル関連の多種多様の職種・職務を理解することで、チームワークの大切さや周りへの感謝尊敬の心を育む。そして仕事をするこの意味や目的、やりがい、楽しさを知り、自分の目指すべき方向を自ら見出す。常に、なぜそれがいいのか、なぜそれが行われるのか、という視点や思考で物事の本質を捉えることのできるよう訓練し、人間力を磨く。				
授業概要	対面・オンデマンド・オンラインのハイブリット型授業。動画やスライド視聴での知識習得、その後のグループワークやディスカッション、プレゼンテーションで知識の幅を広げ理解を深めるアクティブラーニング形式を取り入れた授業。				
授業 計画 画 表	授業内容			授業内容	
	1	講師紹介・授業内容・目的について	19	ブライダルコーディネーターの仕事	
	2	今年1年間の目標設定&発表	20	プランニングとコーディネート	
	3	ブライダルビジネス/ブライダルの職種	21	プランニングとコーディネート	
	4	ブライダルビジネス/ブライダル業界の成り立ち	22	プランニング/アイスブレイク	
	5	ブライダルの職種と仕事内容	23	プランニング/アイスブレイク	
	6	グループワーク・ディスカッション	24	プランニング/アイスブレイク	
	7	ブライダル市場	25	プランニング/ヒアリング	
	8	日本の結婚/見合い・婚約・結婚	26	プランニング/ヒアリング	
	9	グループワーク・ディスカッション	27	プランニング/ヒアリング	
	10	ブライダルの歴史/日本の結婚式	28	プランニング/マッチング	
	11	ブライダルの歴史/欧米の結婚式	29	プランニング/マッチング	
	12	欧米の結婚式/宗教婚と民事婚	30	プランニング/マッチング	
	13	グループワーク・ディスカッション	31	コーディネート	
	14	日本の結婚式/挙式スタイル	32	コーディネート	
	15	日本の結婚式/披露宴	33	コーディネート	
	16	期末前対策授業	34	学期末試験対策	
	17	前期末試験	35	学期末試験	
18	ブライダルコーディネーターの仕事	36	1年間の振り返り		
成績割合	テスト	25%	学習FB方法	前期・学期末試験実施後、試験返却をもって	
	学習態度・出席率	50%			
	レポート	25%	成績評価	出席率80%以上/S90~100点/A80~89点/B70~79点/C60~69点/D59点以下は不合格	
	合計	100%			
P/R/A/G割合	P<<課題解決型学習>>50% R<<実働実践型学習>> A<<主体的参加型学習>>50% G<<海外体感型学習>>				
講師プロフィール	ホテル、専門式場の専任ウエディングプランナーを経て、2015年よりフリーランスウエディングプランナーとして活動。式場からの委託プロデュースの他、国内リゾート各地、貸別荘、レストラン、料亭など、お客様の要望に合わせた多種多様な結婚式をプロデュースする。				

シラバス

科目名	ブライダル研究講座(八芳園)		担当者名	齋藤 ゆき	
学 科	ブライダル科		授業方法	講義	
認定単位 開講学年	4単位 1学年	開 講 期 必・選	必選	授 業 時 間 数	72時間
授業目的	日々進化をするブライダル業界において、普遍的なお客様のニーズを的確にとらえ、プランニングをするためのお客様との信頼関係の構築や、対応力を学ぶ。				
授業目標 (ラーニング アウトカムズ)	ブライダル業界の現状と採用活動状況を学び、現代の業界内に必要とされる素養を身につけ、長期的に活躍できる人材としての知識や思考力を身につけることを目標とする。				
授業概要	前半ではウェディングプランナーのお客様とのエピソードや、実例を学び、コミュニケーションの基礎を実践形式で学習します。 後半では就職活動に向けた立ち居振る舞い、マナーから始まり、自己分析や業界研究を行います。				
授業計画表	授業内容		授業内容		
	1	オリエンテーション	19	非言語コミュニケーションの基礎②(非言語の要素である聴覚情報の意識醸造)	
	2	オリエンテーション	20	言語コミュニケーションの基礎(言語の要素である言語情報の意識醸造)	
	3	オリエンテーション	21	言語コミュニケーションの基礎(言語の要素である言語情報の意識醸造)	
	4	オリエンテーション(交流/この授業の意味目的/18歳という立場と自覚)	22	言葉の印象(伝えると伝わるの違いを学ぶ/ロープレ実践)	
	5	オリエンテーション(交流/この授業の意味目的/18歳という立場と自覚)	23	言葉の印象(伝えると伝わるの違いを学ぶ/ロープレ実践)	
	6	ブライダル業界を知る。(職種紹介/ブライダル業界に対する心構え)	24	共感とは(共感のスキルを学ぶ/ロープレ実践)	
	7	ブライダル業界を知る。(職種紹介/ブライダル業界に対する心構え)	25	共感とは(共感のスキルを学ぶ/ロープレ実践)	
	8	プランナーエピソード(お客様の気持ちを理解する/映像/グループワークで感想を述べあう)	26	アイスブレイクの基礎(アイスブレイクのスキルを学ぶ/ロープレ実践)	
	9	プランナーエピソード(お客様の気持ちを理解する/映像/グループワークで感想を述べあう)	27	アイスブレイクの基礎(アイスブレイクのスキルを学ぶ/ロープレ実践)	
	10	目標の共有(自身になりたい人材像を挙げて、グループワークで共有/行動目標)	28	アイスブレイクの応用(お客様のタイプに合わせたアイスブレイクのスキル/ロープレ実践)	
	11	目標の共有(自身になりたい人材像を挙げて、グループワークで共有/行動目標)	29	アイスブレイクの応用(お客様のタイプに合わせたアイスブレイクのスキル/ロープレ実践)	
	12	コロナ禍におけるブライダル業界の現状(オンライン、ハイブリッドなど)	30	オンラインでの接客マナー	
	13	コロナ禍におけるブライダル業界の現状(オンライン、ハイブリッドなど)	31	オンラインでの接客マナー	
	14	コミュニケーションの基礎(非言語と言語コミュニケーションの違い)	32	通し接客ロープレ	
	15	コミュニケーションの基礎(非言語と言語コミュニケーションの違い)	33	通し接客ロープレ	
	16	非言語コミュニケーションの基礎①(非言語の要素である視覚情報の意識醸造)	34	まとめ・振り返り	
	17	非言語コミュニケーションの基礎①(非言語の要素である視覚情報の意識醸造)	35	まとめ・振り返り	
18	非言語コミュニケーションの基礎②(非言語の要素である聴覚情報の意識醸造)	36	まとめ・振り返り		
成績割合	テスト		学習FB方法	授業内で実施	
	学習態度・出席率	70%			
	レポート	30%	成績評価	S 90~100点	
	合計	100%		A 80~89点 B 70~79点 C 60~69点	
P/R/A/G割合	P<<課題解決型学習>>30% R<<実働実践型学習>>30% A<<主体的参加型学習>>40% G<<海外体感型学習>>0%				
講師プロフィール	業務提携先の八芳園で現役のウェディングプランナーを務める。日々結婚式場で働いている現場の「生の声」を毎週学生に届けるだけでなく、業界の人事目線での就職活動対策を実施することにより、入社後も活躍できる人材としての知識や素養を身につけさせることが出来ます。				

シラバス

科目名	実習 I (フラワー・ヘアメイク・ネイル・フォト)		担当者名	古田 恵美、長谷川 恵理、瀧野 智恵、高際	
学 科	ブライダル科		授業方法	実習	
認定単位 開講学年	3単位 1学年	開講期 必・選	必選	授業時間数	108時間
授業目的	フラワー、ヘア&メイク、ネイル等の基礎や楽しさを伝え、今後の就職活動や就職後に生かし、視野を広げるようにする。				
授業目標 (ラーニング アウトカムズ)	最終的にブーケ・ブートニア、ヘア&メイク、ネイルの制作発表会を行い、お客様へのプロデュースを経験し、お客様(モデル側)の気持ちも体感し、ゼミの発表時に活かす。				
授業概要	フラワー、ネイル、ヘアセットのコツ、メイクアップの知識、技術の習得、相モデルで実践なども行い実践。				
授業 計画 表	授業内容			授業内容	
	1	ヘアー基礎	19	フラワー実践	
	2	フラワー基礎	20	ネイル基礎	
	3	ヘアー基礎	21	フラワー実践	
	4	フラワー基礎	22	ネイル基礎	
	5	ベアーレッスン	23	フラワー実践	
	6	ベアーレッスン	24	ネイル基礎	
	7	ベアーレッスン	25	フラワー実践	
	8	フラワー応用①	26	ネイル基礎	
	9	メイクアップ基礎	27	フラワー制作発表会準備	
	10	フラワー応用	28	ネイル基礎	
	11	メイクアップ基礎	29	フラワー制作発表会準備	
	12	ベアーレッスン	30	総合制作発表会準備	
	13	ベアーレッスン	31	総合制作発表会準備	
	14	ベアーレッスン	32	総合制作発表会準備	
	15	ベアーレッスン	33	総合制作発表会準備	
	16	グループワーク	34	総合制作発表会準備	
	17	グループワーク	35	総合制作発表	
18	発表	36	振り返り		
成績割合	テスト	40%	学習FB方法	前期 成績表送付	
	学習態度・出席率	40%			
	レポート	20%	成績評価	出席率80%以上	
	合計	100%			
P/R/A/G割合	P<<課題解決型学習>>20% R<<実働実践型学習>>30% A<<主体的参加型学習>>30% G<<海外体感型学習>>20%				
講師プロフィール	美容専門学校卒業後、美容師免許・管理美容師免許所得 都内の美容室で10年以上 現在はフリーランスでヘアメイクを行っている。				

シラバス

科目名	ドレス・フォーマルウェア I		担当者名	
学 科	ブライダル科		授業方法	実習
認定単位 開講学年	2単位 1学年	開 講 期 必・選	必選	授 業 時 間 数 72時間
授業目的	ドレスの知識・ドレスにあうヘアメイク・流行りのドレスの知識を得て、TPOに即した装いを理解し、装えるようになる			
授業目標 (ラーニング アウトカムズ)	個々に似合うドレスやの選別、ヘアメイクのアドバイスが出来るようになり、場にあってなおかつ自分を魅力的に見せる服装とヘアメイクを選べるようになるための知識をつける。フォーマルウェア準2級合格			
授業概要	ドレスの講義、実習を通して理解を深める。また、フォーマルウェアガイドブックに即し、検定のための授業を行う。自分に合うスマートカジュアルオフィスカジュアルを選べるように画像などを使って講義する、日本のフォーマルと世界基準のフォーマルの違いを理解させる			
授業 計画 表	授業内容		授業内容	
	1	オリエンテーション ブライダルのお仕事について ティアの紹介	19	中間試験
	2	ブライダル衣裳について 種類 洋装 和装	20	中間試験
	3	ブライダル衣裳について 種類 洋装 和装	21	ドレスのタイプ別ヘアメイク①
	4	フォーマルウェア検定について 名称や種類	22	ドレスのタイプ別ヘアメイク①
	5	フォーマルウェア検定について 名称や種類	23	ドレスのタイプ別ヘアメイク②
	6	ドレスとタキシードを着せる 種類別①	24	ドレスのタイプ別ヘアメイク②
	7	ドレスとタキシードを着せる 種類別①	25	ドレスのタイプ別ヘアメイク③
	8	ドレスとタキシードを着せる 種類別②	26	ドレスのタイプ別ヘアメイク③
	9	ドレスとタキシードを着せる 種類別②	27	ブライダルアテンドを学ぶ 洋装
	10	ドレスとタキシードを着せる 種類別③	28	ブライダルアテンドを学ぶ 洋装
	11	ドレスとタキシードを着せる 種類別③	29	ブライダルアテンドを学ぶ 洋装
	12	ヘアメイクを学ぶ ☆ヘア 相モデルで編み込みetc	30	ブライダルアテンドを学ぶ 洋装
	13	ヘアメイクを学ぶ ☆ヘア 相モデルで編み込みetc	31	ブライダルアテンドを学ぶ 和装
	14	ヘアメイクを学ぶ ☆ヘア 相モデルで編み込みetc	32	ブライダルアテンドを学ぶ 和装
	15	ヘアメイクを学ぶ ☆ヘア 相モデルで編み込みetc	33	ブライダルアテンドを学ぶ 和装
	16	” ☆メイク セルフ半顔で体験	34	ブライダルアテンドを学ぶ 和装
	17	” ☆メイク セルフ半顔で体験	35	期末試験
18	” ☆メイク セルフ半顔で体験	36	期末試験	
成績割合	テスト	70%	学習FB方法	
	学習態度・出席率	30%		
	レポート		成績評価	
	合計	100%		
P/R/A/G割合	P<<課題解決型学習>>80% R<<実働実践型学習>>90% A<<主体的参加型学習>>70% G<<海外体感型学習>>60%			
講師プロフィール	ブライダルのトータルビューティアーを専門にしている「株式会社 ティア」の授業。現役のアーティストによる伝統と最前を実習を通して展開。			

シラバス

科目名	英会話 I		担当者名	P.Ripley、モース エミリー	
学 科	ブライダル科		授業方法	実習	
認定単位	2単位	開 講 期		授 業 時 間 数	72時間
開講学年	1学年	必・選	必選		
授業目的	基本の英語をしっかりと練習しながら、間違いを恐れずにコミュニケーションを取れるようにする。				
授業目標 (ラーニング アウトカムズ)	海外旅行をテーマに基づいた授業で海外でいろいろな状態を英語で処理できるようになります。英語能力を高めながら外国の文化の知識や役に立つ特徴を身につけます。				
授業概要	コミュニケーションを中心にして、英会話を聞き取れたり、自分の言いたいことを話せるようになりたい学生のための授業です。アクティビティ、ゲーム、ロールプレイ、絵本等をおして、英語を基礎から学びます。自分にあっているレベルで参加して、進むことが出来ます。また、さまざまな国籍の教員から生の英語を学ぶ。違った発音や言い回しに慣れることが出来る。				
授業 計画 表	授業内容			授業内容	
	1	Greetings, introductions & exchanging information 英語での挨拶、紹介、質問	19	Where are you from? 出身と地元が話せるように学びます	
	2	Present Tense 現在形を練習します。	20	Making small talk 雑談できるように学びます。	
	3	動詞'Be' Be' 動詞の使い方を学び。	21	What not to talk about いい話題と悪い話題を学びます。	
	4	School Life 日常生活やアルバイトについて話します。	22	Directions 方向や目的地までの行き方を英語で伝えられるように学びます。	
	5	Describing People 人の様子を説明する練習をします。	23	Public Transportation 海外の公共交通機関に乗れるように学びます。	
	6	Family and Friends 家族、親族、友達について学びます。	24	Food レストランでの注文や、好き嫌いなども伝えるように学びます。	
	7	Travel Survival Communications 旅行の英語を学びます。	25	Travel manners and safety 海外と日本のマナーや習慣の違いについて学びます。	
	8	Travel Safety 海外で身を守るコツを学びます。	26	Making requests お願いの仕方について学びます。	
	9	Finding a Hotel 泊まる場所を探す・チェックインについて学びます。	27	Culture Shock 文化の違いやカルチャーショックを説明できるよう学びます。	
	10	Jobs & Careers 仕事やキャリアについて学びます。	28	American Joke 日本とアメリカのユーモアの違いについて学びます。	
	11	Questions 現在形の質問をゲーム形式で学びます。	29	If I could travel anywhere 理想的な休みについては話せるよう学びます。	
	12	Hobbies, Fashion & Sports 趣味、ファッション、スポーツなど自分が好きな事話します。	30	Sharing my dream vacation 「なぜここを選んだ」という理由を説明する英語を学びます。	
	13	The Best クイズ形式で比較形を勉強します。	31	presentation	
	14	Food and Restaurants 好きな食べ物、嫌いな食べ物、レストランでの注文の仕方を学びます。	32	presentation	
	15	The Perfect Sandwich 好きな料理やサンドイッチの作り方を説明を練習します。	33	presentation	
	16	Planning a trip 海外旅行計画が作れるように学びます。	34	presentation	
	17	Airport English C・I・Qで使われる英語を学びます。	35	振り返り	
	18	Staying at the hotel ホテルでの英語を学びます。	36	振り返り	
成績割合	テスト	50%	学習FB方法	成績表送付	
	学習態度・出席率	50%			
	レポート	0%	成績評価	授業全体を100点満点をして採点する。定期試験 50点、授業への参加・意欲 50点から成績評価を行う。	
	合計	100%			
P/R/A/G割合	P<<課題解決型学習>>10% R<<実働実践型学習>>30% A<<主体的参加型学習>>50% G<<海外体感型学習>>60%				
講師プロフィール	ネイティブ講師				

シラバス

科目名	接遇手話 I		担当者名	平野 真由美	
学 科	ブライダル科		授業方法	講義	
認定単位 開講学年	2単位 1学年	開 講 期 必・選	必選	授 業 時 間 数	36時間
授業目的	①聴覚障がいについて理解する。 ②手話の基本を学ぶ。				
授業目標 (ラーニング アウトカムズ)	聴覚障がいの基礎知識を学び、理解する。簡単な自己紹介・会話の取得。 NPO法人 手話技能検定試験4級合格を目指す。				
授業概要	聴覚障がいの基礎知識・コミュニケーション手段などの座学。 簡単な自己紹介・日常会話の実技。 聴覚障がいゲスト講師との交流。				
授業 計画 表	授業内容			授業内容	
	1	ガイダンス・導入	19	疑問詞(だれ・なぜ・どちら・いくつ)	
	2	伝える工夫(コミュニケーション方法・挨拶の手話)	20	疑問詞のまとめ(疑問詞を使った文章表現)	
	3	手話の基本(指文字・挨拶・出来る/出来ない)	21	時制(1日・1週間の生活)/都道府県名	
	4	手話の基本(指文字・名前・学校名・好き/嫌い)	22	時制(四季・1年の生活)/都道府県名	
	5	手話の基本(数の表現・疑問詞の使い方)	23	聴覚障がいと福祉制度/接遇手話の簡単な例文練習	
	6	自己紹介(住所・出身地・県名・国名 含む)	24	ゲスト授業事前学習(ろう文化等)/接遇手話の練習	
	7	自己紹介(人物・家族の表現)	25	ゲスト講師(聴覚障がい者)を招いて	
	8	自己紹介(誕生日・数字・時の表現)	26	聴覚障がいの特性理解・先週の感想等の共有	
	9	自己紹介(趣味の表現)	27	後期の復習/ 動画:聞こえない学生の日常生活を視聴して	
	10	自己紹介(職業などの表現)	28	後期の復習/ 動画の読み取り:色々な聞こえない方の自己紹介	
	11	夏休み前 自己紹介の総復習・質疑応答	29	後期の復習/手話ソング(X'masソング)	
	12	夏休み前 自己紹介の総復習・表出の小テスト	30	時節の手話(お正月に関する単語・例文)	
	13	夏休み前 自己紹介の総復習・読み取りの小テスト	31	動画の読み取り(手話検定に出題されやすい例文)	
	14	前期の復習 指文字・自己紹介	32	1年間の総復習(試験対策表出練習)	
	15	前期末試験前の総復習・質疑応答	33	学年末試験(表出試験)	
	16	前期末試験(自己紹介の表出試験)	34	学年末試験(読み取り/筆記試験)	
	17	前期末試験(読み取り/筆記試験)	35	試験の返却/解説・1年間の総まとめ	
18	試験の返却/解説(前期の振り返り)	36	1年間の授業を振り返って・手話ゲーム		
成績割合	テスト	50%	学習FB方法	使用教材:「豊かなコミュニケーション」 (NPO法人 東京都中途失聴・難聴者協会 発行) 出席率80%以上 S…90~100点 A…80~89点 B…70~79点 C… 60~69点 D…59点以下不合格	
	学習態度・出席率	40%			
	レポート	10%	成績評価		
	合計	100%			
P/R/A/G割合	P<<課題解決型学習>>20% R<<実働実践型学習>>40% A<<主体的参加型学習>>40% G<<海外体感型学習>>				
講師プロフィール	手話通訳士として、講義・講演会・会議・その他生活一般での手話通訳活動や手話指導を通して、日々の研鑽、経験を授業に活かすことを旨としている。				

シラバス

科目名	演出論		担当者名	櫻庭 寛	
学 科	ブライダル科		授業方法	講義	
認定単位	2単位	開 講 期		授 業 時 間 数	36時間
開講学年	1学年	必・選	必選		
授業目的	<p>挙式・披露宴のプランニングから当日の演出・進行までを理解する。 各担当ごとの役割分担と連携を理解し、実践(模擬挙式・模擬披露宴等)で自ら動くことでさらに理解を深める。 演出の順番や意味などを理解する。 過去から現在までのウェディングパーティーの変遷を知ることで、未来のウェディング業界を予測する。 挙式～披露宴の進行表を自分で作成できるようにすることを目標とする。</p>				
授業目標 (ラーニング アウトカムズ)	<p>基本的な知識の他に、なぜそうなのか?を考える。「由来」やそもそもの意味といったところの理解度 想像力とコミュニケーション力育成。グループディスカッション形式でリーダーも全員に経験させる。 ドレスショー、模擬挙式におけるチームワーク。責任感。ベースは「考える力」担当教員は企業で人事採用担当経</p>				
授業概要	<p>毎回小グループ(5～6人)に分けてリーダー決定。ローテーションで全員に「リーダーの役割」を体験してもらいます。これはミーティングに受け身で臨む習慣を改善し、就職活動でのグループミーティングにも対応できる力を養います。 前期は、挙式・披露宴に携わる人の役割を理解し、それぞれの連携を学びます。挙式・披露宴の進行について、「なぜそれを行うのか」ということの理解を深めます。 そしてオリジナルの進行表を作成できるところまで進みます。</p>				
授業計画表		授業内容		授業内容	
	1	オリエンテーション～授業の進め方 式場・ホテルからレストラン、ゲストハウス等、ウェディング業界の変遷について。ウェディング業	19	ドレスショー準備 ターゲット、何を表現するか	
	2	お客様が会場を決めるまで コスト意識 ウェディング雑誌購入した人は、付箋を何枚貼って、何軒訪問して最終的に会場	20	ドレスショー準備 チーム分け 担当分け	
	3	ウェディング会場で役割分担 新規接客、担当プランナー、宴会キャプテン、サブキャプテン、アテンド、司会、音響、照明、花、メイク	21	ドレスショー準備 進行案 演出案	
	4	挙式の種類とは エスコートの意味 教会式 人前式 神前式 それぞれの違い 傾向を理解 神前式でも指輪交換あり? 指輪はなぜ左	22	ドレスショー準備 進行案 演出案	
	5	配席表 料理メニュー&食事マナー 新郎新婦の並びはお嬢様と同じ? 上座と下座はどう配置する? 式場の料理はなぜフレンチフル	23	ドレスショー準備 進行案 演出案	
	6	豆知識① お祝い事はなぜ紅白? 葬式はなぜ白黒?	24	ドレスショー準備 モデル決定	
	7	昨今のウェディング事情～挙式披露宴減少の理由と対 進行表① 迎賓～プロフィール紹介 迎賓(立礼)の意味。現在は? 開宴の辞 司会者はどんな立場? プロフィール紹介 仲人はなぜ	25	ドレスショー準備 作り物 映像	
	8	進行表② 主賓～乾杯 主賓を選ぶ基準 親族や友人の場合は? ケーキ入刀時の演出、注意点、乾杯は誰にお願いす	26	ドレスショー準備 進行原稿 演出確認	
	9	進行表③ 中座～中座中 中座方法 新郎新婦同時退場 別退場 誰と退場する? プロフィールムービー プチキャンドルゲスト点	27	ドレスショー準備	
	10	進行表④ 再入場の演出 キャンドルサービス アクアキャンドル、キャンドルリレー、ドラジャサービス、フォトサービス等々	28	ドレスショー準備 進行原稿 演出確認	
	11	豆知識② 六曜とは 仏滅の結婚式はNGか? シューンブライドって? 人気の会場は年間何件の披露宴会場か?	29	ドレスショー準備 進行原稿 演出確認	
	12	進行表⑤ スピーチ・参典 スピーチや参典の順番はどうする? ゲームいろいろ ブーケブルズ人数多くなったらどうする?	30	ドレスショー準備 パート練習	
	13	進行表⑥ 新婦お手紙～送賓 なぜ花嫁はお手紙を読むのか? お花の渡し方 両家代表謝辞は誰がやる? エンドロール	31	ドレスショー準備 通し練習	
	14	まとめ 自分の進行表を作ってみよう。音楽も添えて、演出も考えてみよう。	32	ドレスショー準備 全ての準備再確認 通し練習	
	15	レポート 各自のオリジナル披露宴進行表 自分の披露宴を具体的にイメージしてみる。誰のため? 誰が喜んでくれる? →ウェディング	33	ドレスショー準備 通しでの流れ確認	
	16	オリジナル進行表 講評	34	ドレスショー準備 直前確認	
	17	ドレスショー準備 コンセプト	35	振り返り 基本再確認 イベント振り返り	
18	ドレスショー準備 テーマの決定	36	振り返り 一年の振り返り		
成績割合	テスト		学習FB方法	課題提出	
	学習態度・出席率	60%			
	レポート	40%	成績評価	出席率80%以上 S90～100点 A80～89 B70～79点 C60～69点 D59点以下は不合格	
	合計	100%			
P/R/A/G割合	P<<課題解決型学習>>40 R<<実働実践型学習>>30 A<<主体的参加型学習>>30 G<<海外体感型学習>>0				
講師プロフィール	櫻庭寛 アブリーズ株式会社代表取締役 サラリーマン20年(子供服会社:10年、IT会社10年)人事採用担当、出版事業、新規事業開発担当 MC派遣・ウェディングプロデューサーで起業独立。MC歴20年 ウェディングプロデューサー、ラジオ企画プロデューサー、映画プロデューサー				

シラバス

科目名	中国語 I		担当者名	高塔娜	
学 科	ブライダル科		授業方法	講義	
認定単位 開講学年	2単位 1学年	開講期 必・選	必選	授業時間数	36時間
授業目的	授業は中国語の発音の特徴をしっかり身に付けることを目的にします。講師がネイティブスピーカーであることを十分発揮し、生徒一人一人の発音に適切な指摘をすることによって将来的に自信のある会話能力を鍛えます。文法はなるべくシンプルかつ分かりやすくし、専門学生ならのフレーズを練習問題に取り込み、実践的な内容を重視します。				
授業目標 (ラーニング アウトカムズ)	ピンインを正しく発音ができ、簡単な会話のやり取りをできることを目的にします。				
授業概要	ピンイン学習をしっかりし、ピンインで漢字を読み、辞書を調べることができるようにします。授業では、一人ずつの発音を細かく確認し、発音する特徴を体で覚えることを目指し、繰り返して練習することを発音の弱点を克服します。将来的に、中国で会話する際の自信をつかせます。				
授業 計画 表	授業内容			授業内容	
	1	オリエンテーション1 中国語の特徴と学習方法のアドバイス 発音 四声	19	第3課 総合練習	
	2	L1 発音母音	20	小テスト 第4課 どこですか 基本語彙・文法	
	3	L2 発音子音	21	第4課 どこですか フレーズ	
	4	L3 発音複母音・鼻母音	22	第4課 どこですか 関連単語	
	5	L4 発音軽声・ピンインのルール	23	第4課 どこですか 総合練習	
	6	小テスト L5 基本挨拶	24	小テスト 第5課 行ったことがありますか 基本語彙・文法	
	7	小テスト L5 基本挨拶	25	小テスト 第5課 行ったことがありますか 基本語彙・文法	
	8	第1課 自己紹介 フレーズ	26	第6課 行ったことがありますか フレーズ	
	9	第1課 自己紹介 関連単語	27	第6課 行ったことがありますか フレーズ	
	10	第1課 自己紹介 総合練習	28	第7課 行ったことがありますか 総合練習	
	11	小テスト 第2課 これは何ですか 基本語彙・文法	29	第7課 行ったことがありますか 総合練習	
	12	第2課 これは何ですか フレーズ	30	学年の総合練習	
	13	第2課 これは何ですか 関連単語	31	定期テスト	
	14	期末テスト	32	学年の総合練習	
	15	テストの答え合わせ	33	テストの答え合わせ	
	16	第3課 これはいくらですか 基本語彙・文法	34	授業まとめ/振り返り	
	17	第3課 これはいくらですか フレーズ	35	授業まとめ/振り返り	
18	第3課 これはいくらですか 関連単語	36	授業まとめ/振り返り		
成績割合	テスト	80%	学習FB方法	前期・後期 成績	
	学習態度・出席率	20%			
	レポート		成績評価	出席率80%以上	
	合計	100%			
P/R/A/G割合	P<<課題解決型学習>>20 R<<実働実践型学習>>30 A<<主体的参加型学習>>10 G<<海外体感型学習>>40				
講師プロフィール	2012年より武蔵大学の中国語非常勤講師を務め現在に至ります。2015年より本校の中国語講師を担当しております。同時に企業様の中国語短期講座の派遣講師も担当しております。				

シラバス

科目名	ホスピタリティサービス I		担当者名	池亀 満枝	
学 科	ブライダル科		授業方法	講義	
認定単位 開講学年	2単位 1学年	開 講 期 必・選	必選	授 業 時 間 数	36時間
授業目的	人間心理、人間関係を大切さを学び、自分自身を見つめ直す。				
授業目標 (ラーニング アウトカムズ)	より良い人間関係を築き、社会人として活躍するために、コミュニケーション能力を向上させる。				
授業概要	人間心理の知識、より良い人間関係を築くためのコミュニケーション能力の習得、社会人として活躍するための準備を座学形式で行う。				
授業 計画 表	授業内容			授業内容	
	1	ガイダンス	19	謙談語 I、謙談語 II	
	2	ホスピタリティとは、サービスとホスピタリティ	20	使い分け・誤用	
	3	マズローの欲求段階説	21	相手に配慮して伝える(依頼、断りの丁寧な伝え方)	
	4	顧客満足とホスピタリティ	22	相手に配慮して伝える(お詫びの丁寧な伝え方)	
	5	ジョハリの窓	23	違和感を与える表現・信頼感を損ねる口癖	
	6	ストローク	24	好感の持てる話し方	
	7	メラビアンの法則	25	感じの良い聴き方	
	8	人間関係の基本、明るい挨拶・さわやかな返事	26	会話を弾ませるテーマ選び	
	9	挨拶ことば	27	マナーとエチケットの違い、礼儀作法の意味、プロトコルとは	
	10	おしゃれと身だしなみの違い、制服の効果	28	冠婚葬祭とは、冠婚葬祭の意味と行事	
	11	身だしなみワークシート	29	慶事の身だしなみ	
	12	いきいきとした豊かな表情、表情訓練	30	慶事のマナー	
	13	目から入る言葉＝態度	31	祝儀・不祝儀袋	
	14	立ち居振る舞い、基本動作、応用動作	32	弔事のマナー	
	15	敬語の種類	33	食事のマナー	
	16	丁寧語・美化語・改まり語	34	試験	
	17	試験	35	試験解説	
18	尊敬語	36	まとめ		
成績割合	テスト	70%	学習FB方法	課題、レポート	
	学習態度・出席率	20%			
	レポート	10%	成績評価	S90～100点 A80～89 B70～79点 C60～69点 D59点以下は不合格	
	合計	100%			
P/R/A/G割合	P<<課題解決型学習>>80 R<<実働実践型学習>>10 A<<主体的参加型学習>>10 G<<海外体感型学習>>0				
講師プロフィール	文部科学省、国土交通省、政府関係機関等にて役職者の秘書を長年務めた経験から現在 に至る。				

シラバス

科目名	観光英語		担当者名	岡崎 志織	
学 科	ブライダル科		授業方法	講義	
認定単位 開講学年	2単位 1学年	開 講 期 必・選	必選	授 業 時 間 数	36時間
授業目的	観光に関する英語、単語、パンフレットの読み方、Listening、会話を学習する。				
授業目標 (ラーニング アウトカムズ)	10月までは、観光に関する英語を学習する傍ら、観光英検3級合格を目指して、Listening、Readingになれるよう指導する。 10月～2月は文法を交えて、観光英語をさらに深めて、会話練習を行いながら、仕事に役立つ英語を習得できるようにする。				
授業概要	教科書はEnglish for Tourism Basic,観光英語過去問、Listeningの問題集などを使って、総合的な英語力を養う。				
授 業 計 画 表	授業内容			授業内容	
	1	オリエンテーション、自己紹介、観光英検について説明	19	試験解説 Unit 10 Vocabulary, Conversation, Listening,	
	2	Unit 1 Travel Vocabulary	20	Unit 10 Vocabulary, Conversation, Listening, 過去問 観光英検試験対策	
	3	Unit 1 Travel Conversation, Listening, Reading, Writing	21	Unit 11 Vocabulary, Conversation, Listening, 過去問 観光英検試験対策	
	4	Unit 2 Vocabulary, Conversation, Listening, Reading, 観光英検過去問	22	観光英検試験直前対策 過去問	
	5	Unit 2 Vocabulary, Conversation, Listening, Reading, 観光英検過去問	23	Additional Unit 1 Reading, Questions, 文法 Listening	
	6	Unit 3 Vocabulary, Conversation, Listening, Reading, 観光英検過去問	24	Additional Unit 2 Reading, Questions, 文法 Listening	
	7	Unit 3 Vocabulary, Conversation, Listening, Reading, 観光英検過去問	25	Additional Unit 3 Reading, Questions, 文法 Listening	
	8	Unit 3 Review Unit 4 Vocabulary, Conversation, Listening, Reading	26	Additional Unit 4 Reading, Questions, 文法 Listening	
	9	Unit 4 Vocabulary, Conversation, Listening, Reading 過去問	27	Additional Unit 5 Reading, Questions, 文法問題、Listening	
	10	Unit 5 Vocabulary, Conversation, Listening, Reading 過去問	28	Additional Unit 6 Reading, Questions, 文法問題、Listening	
	11	Unit 5 Vocabulary, Conversation, Listening, Reading 過去問	29	Additional Unit 7 Reading, Questions, 文法問題、Listening	
	12	Unit 6 Vocabulary, Conversation, Listening, Reading 過去問	30	Additional Unit 8 Reading, Questions, 文法問題、Listening	
	13	Unit 6 Vocabulary, Conversation, Listening, Reading 過去問	31	Additional Unit 9 Reading, Questions, 文法 Listening	
	14	Unit 7 Review, Unit 8 Vocabulary, Conversation, Listening, 過去問	32	Additional Unit 10 Reading, Questions, 文法 Listening	
	15	Unit 7 Vocabulary, Conversation, Listening, 過去問 夏休み課題解説	33	テキスト総復習、会話練習、listening、単語テスト、文法テスト	
	16	Unit 8 Vocabulary, Conversation, Listening, Review	34	学年末試験対策	
	17	前期末試験対策 Unit 9 Vocabulary, Conversation, Listening,	35	学年末試験	
18	前期末試験	36	学年末試験 解説		
成績割合	テスト	50%	学習FB方法	前期、後期 成績表を配布	
	学習態度・出席率	40%			
	レポート	10%	成績評価		
	合計	100%			
P/R/A/G割合	P<<課題解決型学習>>50% R<<実働実践型学習>> A<<主体的参加型学習>>50% G<<海外体感型学習>>				
講師プロフィール	大学卒業後、日本航空 国際線に7年間勤務 在米6年 在独2年 米国にてTESL(英語教員免許)取得 日米の教員免許所有 グローバルな視点からの確実に身につく実践的な英語授業を心がけています。				

シラバス

科目名	パソコン実習 I		担当者名	入江 絵里	
学 科	ブライダル科		授業方法	実習	
認定単位 開講学年	2単位 1学年	開 講 期 必・選	必修	授 業 時 間 数	72時間
授業目的	社会人として求められる基本的なITスキルを身につける。				
授業目標 (ラーニング アウトカムズ)	ビジネス文書の構成を理解し、Wordで実践的な文書を効率よく作成できるようにする。				
授業概要	1)ビジネス文書の理解(知識の習得) 2)Wordの操作(技術の習得) 3)Windowsの機能やファイル管理(知識と技術の習得) 4)日本商工会議所主催・文書作成(3級)の取得ができる				
授 業 計 画 表		授 業 内 容		授 業 内 容	
	1	・自己紹介文書の作成と発表	19	・日商PC検定対策(文書作成3級)課題④	
	2	・TeamsとOnedriveの理解と操作方法 ・キーボードの名称・配置の確認	20	・図の活用①(ワードアート・画像・SmartArt)	
	3	・タッチタイピングと文字入力の基本 ・文書レイアウトと表示	21	・図の活用②(図形・文字列の折り返し)	
	4	・ビジネス文書の構成を理解する① ・タイピングと文字入力練習	22	・図の活用③(ページ罫線・段落罫線)	
	5	・ビジネス文書の構成を理解する② ・タイピングと文字入力練習	23	・総合演習⑤(図のある文書)	
	6	・タイピングと文字入力練習 ・文書作成①(フォント・配置)	24	・総合演習⑥(図のある文書)	
	7	・タイピングと文字入力練習 ・文書作成②(インデント・タブ)	25	・総合演習⑦(図のある文書)	
	8	・タイピングと文字入力練習 ・文書作成③(行間の変更)	26	・ファイル管理	
	9	・総合演習①(表のない文書)	27	・コンピュータの基礎知識①(ハードウェアとソフトウェア)	
	10	・表の作成①(列幅や行高の変更)	28	・コンピュータの基礎知識②(トラブルシューティング)	
	11	・表の作成②(セルの結合・セルの分割)	29	・ビジネスメールの基礎	
	12	・総合演習②(表のある文書)	30	・実務の活用(段組み・差し込み印刷①)	
	13	・総合演習③(表のある文書)	31	・実務の活用(差し込み印刷②)	
	14	・前期中間実技試験(表のある文書まとめ)	32	・Wordでチラシを作成する①(自由課題)	
	15	・総合演習④(総復習)	33	・Wordでチラシを作成する②(自由課題と発表)	
	16	・日商PC検定対策(文書作成3級)課題①	34	・後期期末筆記試験(コンピュータ基礎)	
	17	日商PC検定対策(文書作成3級)課題②	35	・後期期末実技試験(総合)	
18	・日商PC検定対策(文書作成3級)課題③	36	・総合演習⑧(総復習まとめ)		
成績割合	テスト	70%	学習FB方法	授業で作成した課題を提出し、完成までフィードバックを繰り返す。 完成した課題数に応じて、レポート(課題)を評価する	
	学習態度・出席率				
	レポート	30%	成績評価		
	合計	100%			
P/R/A/G割合	P<<課題解決型学習>>10% R<<実働実践型学習>>60% A<<主体的参加型学習>>20% G<<海外体感型学習>>10%				
講師プロフィール	コンピュータメーカーの教育部門で、教育コースの企画・教材作成・講師をしていました。現在は、教育機関で、IT系の資格取得の講座やキャリアデザインの授業、キャリアカウンセリング、就職支援講座の講師をしています。				

シラバス

科目名	話し方		担当者名	松永 真理	
学 科	ブライダル科		授業方法	講義	
認定単位 開講学年	2単位 1学年	開講期 必・選	必選	授業時間数	36時間
授業目的	コミュニケーション能力を高めるとともに、人前でも自分の意見を率直に述べられるような、自立した人間力の高い人材の育成を目指す。				
授業目標 (ラーニング アウトカムズ)	ボイストレーニング、ショートスピーチ、グループディスカッション等を行いながら、人に伝わる説得力のある話し方を身につける。				
授業概要	話し方の技術としての声の出し方、アイコンタクトの取り方、話の組み立て方などを学ぶ座学と実際に人前でスピーチをする実技を共に行い、実践力を高めていく。				
授業 計画 表	授業内容			授業内容	
	1	ガイダンス	19	腹式呼吸と発声レッスン	
	2	自己紹介のスピーチ/「話し方」授業について	20	滑舌練習と発声レッスン	
	3	「声」について/発声の仕組み	21	ショートスピーチでビデオ撮影	
	4	腹式呼吸と発声レッスン	22	ショートスピーチでビデオ撮影	
	5	滑舌練習と発声レッスン	23	わかりやすく表現する ― 朗読(ポーズ・抑揚・アクセント)	
	6	滑舌練習と発声レッスン	24	ショートスピーチ	
	7	スピーチの組み立て方	25	ショートスピーチの振り返りと組み換えスピーチ	
	8	ショートスピーチの発表	26	グループディスカッション ― ディベート	
	9	ショートスピーチの振り返りと組み換えスピーチ	27	グループディスカッション ― ディベート	
	10	対面でのスピーチの仕方	28	模擬面接ロールプレイ	
	11	オンラインでのスピーチの仕方	29	模擬面接ロールプレイ	
	12	他己紹介 ― インタビューにおける話の聴き方とコミュニケーションの取り方	30	表現練習 ― 海外の名スピーチに学ぶ	
	13	他己紹介スピーチ発表	31	表現練習 ― 海外の名スピーチに学ぶ	
	14	敬語について	32	スピーチ構成についてのレビュー/スピーチテスト発表時の注意点	
	15	敬語について	33	学年末スピーチテスト	
	16	わかりやすく表現する ― 接続詞と比喩表現	34	学年末スピーチテスト	
	17	期末テスト(筆記)試験	35	スピーチテスト振り返り	
18	テストの振り返り	36	まとめ		
成績割合	テスト	40%	学習FB方法	前期・後期 成績表送付	
	学習態度・出席率	50%			
	レポート	10%	成績評価	出席率 80%以上 S90~100点、A80~89点、B70~79点、C60~69点、D59点以下は不合格	
	合計	100%			
P/R/A/G割合	P<<課題解決型学習>>60% R<<実働実践型学習>>100% A<<主体的参加型学習>>100% G<<海外体感型学習>>30%				
講師プロフィール	(有)「スターダス・21Neu」所属俳優 映像・舞台・アテレコ・CM等出演/ 「話し方研究所」認定インストラクター講師				

シラバス

科目名	国内国際時事 I		担当者名	木花 章智	
学 科	ブライダル科		授業方法	講義	
認定単位 開講学年	2単位 1学年	開 講 期 必・選	必選	授 業 時 間 数	36時間
授業目的	時事問題を理解するための基礎力を養います。				
授業目標 (ラーニング アウトカムズ)	初年度は、政治問題や経済問題を理解するために不可欠な基本的な知識の獲得を目指します。そのために、まず、基本的な制度に注目し、政治や経済がどのような制度やルールの下で展開しているかを学習します。さらに、現在の制度やルールが、どのような歴史的背景の下で作られてきたかを確認することで、現在の諸問題を、歴史的な観点からも理解できるようになることを目指します。				
授業概要	今年から、時事の授業も対面授業に戻ります。授業では、テキストのほか、さまざまな映像資料も使いながら学習していきます。特に、日本の現状を、海外の国々との比較を通して確認していきたいと思えます。前期では主に国内の問題について学習し、後期では国際問題について学習していく予定です。				
授 業 計 画 表		授業内容		授業内容	
	1	ガイダンス	19	国際連合	
	2	日本の政治制度①	20	EU(欧州連合)	
	3	日本の政治制度②	21	NATO(北大西洋条約機構)	
	4	日本の安全保障政策	22	ウクライナ戦争①	
	5	2023年度の国家予算	23	ウクライナ戦争②	
	6	日本の金融緩和政策①	24	中国の台頭と米中対立	
	7	日本の金融緩和政策②	25	中国の「一帯一路構想」	
	8	日本の人口動態	26	中国と台湾	
	9	少子高齢化問題	27	香港問題	
	10	日本の社会保障制度	28	北朝鮮問題①	
	11	日本の労働政策	29	北朝鮮問題②	
	12	外国人労働者問題	30	日韓関係	
	13	男女平等ランキング	31	日本の領土問題	
	14	LGBTQ	32	パレスチナ問題	
	15	選択的夫婦別姓問題	33	ミャンマー(ビルマ)の軍事政権	
	16	地球環境問題	34	核軍縮の歴史	
	17	SDGs	35	核兵器禁止条約	
	18	再生可能エネルギー	36	総復習	
成績割合	テスト	40%	学習FB方法	成績評価	出席、定期試験、課題提出によって評価します。
	学習態度・出席率	40%			
	レポート	20%			
	合計	100%			
P/R/A/G割合	P<<課題解決型学習>>80 R<<実働実践型学習>>70 A<<主体的参加型学習>>70 G<<海外体感型学習>>80				
講師プロフィール	専門は政治学です。特に近代西欧政治思想史を研究しています。現在の日本が抱える問題について、若いみなさんと大いに議論したいと思えます。よろしくお願ひします。				

シラバス

科目名	ドレスコーディネーター		担当者名	小森 絹枝	
学 科	ブライダル科		授業方法	実習	
認定単位 開講学年	1単位 2学年	開講期 必・選	必選	授業時間数	36時間
授業目的	新郎新婦のドレススタイリングを学ぶ				
授業目標 (ラーニング アウトカムズ)	顧客の満足するドレスコーディネーターを上げられるようになる。 テーマに沿ったコーディネーターを理解、提案できるようになる。				
授業概要	新婦新婦コーディネーター術をオリジナルメソッドで学ぶ。				
授業 計画 画 表	授業内容			授業内容	
	1	オリエンテーション1	19	似合うウェディングドレス 22タイプ①	
	2	オリエンテーション2	20	似合うウェディングドレス 22タイプ②	
	3	オリエンテーション3	21	似合うウェディングドレス 22タイプ③	
	4	似合うウェディングドレス 5タイプ①	22	似合うウェディングドレス 22タイプ④	
	5	似合うウェディングドレス 5タイプ②	23	似合うウェディングドレス 22タイプ⑤	
	6	似合うウェディングドレス 5タイプ③	24	似合うウェディングドレス 22タイプ まとめ	
	7	似合うウェディングドレス 5タイプ④	25	メイクアップ メイクチェンジ①	
	8	パーソナルカラーとドレス①	26	メイクアップ メイクチェンジ②	
	9	パーソナルカラーとドレス②	27	メイクアップ メイクチェンジ③	
	10	パーソナルカラーとドレス③	28	ドレスの着せ付け実習①	
	11	メイクアップ①	29	ドレスの着せ付け実習②	
	12	メイクアップ②	30	ドレスの着せ付け実習③	
	13	メイクアップ③	31	後期まとめとテスト対策	
	14	ドレスの着せ付け実習①	32	期末テスト	
	15	ドレスの着せ付け実習②	33	振り返り1	
	16	ドレスの着せ付け実習③	34	振り返り2	
	17	確認テスト・まとめ	35	業界で活躍できるための総復習	
18	スタイリング実習 前期試験	36	業界で活躍できるための総復習		
成績割合	テスト	80%	学習FB方法	後期成績表送付	
	学習態度・出席率	10%			
	レポート	10%	成績評価	出席率 80% S 90~100点 A 80~89点 B 70~79点	
	合計	100%			
P/R/A/G割合	P<<課題解決型学習>>10% R<<実働実践型学習>>60% A<<主体的参加型学習>>30% G<<海外体感型学習>>0%				
講師プロフィール	イメージコンサルタント。テイストスケール法®講師。パーソナルカラー、色彩学、メイクアップ、フェイスストレッチング、コミュニケーション等の研修に従事。				

シラバス

科目名	演出総論		担当者名	櫻庭 寛	
学 科	ブライダル科		授業方法	講義	
認定単位 開講学年	2単位 2学年	開 講 期 必・選	必修	授 業 時 間 数	36時間
授業目的	日本、海外のブライダルを研究し、演出力、プレゼン力、センスUP向上を目指す				
授業目標 (ラーニング アウトカムズ)	表現力、アイデア力、想像力、行動力、センス等をディスカッションやプレゼンを通して学ぶ。他学科の授業を取り入れ、専門知識を増やす。また様々な学科とのコラボレーションを積極的に取り入れ、コミュニケーション能力向上、プレゼンテーション能力の向上、自主性、行動力、協調、協同力を磨く。				
授業概要	様々なイベントをこなすにあたり、演出力やセンス、プレゼン能力を向上出来るようサポート。学生達自身で進行出来るように、サポート。また、専門分野だけでなく他学科の授業を取り入れることで、自身の幅を広げる。				
授業 計画 表	授業内容			授業内容	
	1	自己分析	19	プレゼンテーション	
	2	自己分析	20	プレゼンテーション	
	3	他己紹介	21	様々な演出について(日本)	
	4	他己紹介	22	様々な演出について(日本)	
	5	結婚式の需要についてのディスカッション	23	様々な演出について(海外)	
	6	結婚式の需要についてのディスカッション	24	様々な演出について(海外)	
	7	海外の結婚式について	25	卒業発表にむけて	
	8	海外の結婚式について	26	卒業発表にむけて	
	9	海外の結婚式研究	27	映像授業	
	10	海外の結婚式研究	28	映像授業	
	11	グループワーク	29	映像授業	
	12	グループワーク	30	卒業発表プレゼン	
	13	プレゼンテーション	31	卒業発表プレゼン	
	14	プレゼンテーション	32	卒業発表プレゼン	
	15	近年の結婚式事情について	33		
	16	近年の結婚式事情について	34	卒業発表プレゼン	
	17	グループディスカッション	35	卒業発表	
18	グループディスカッション	36	振り返り		
成績割合	テスト	40%	学習FB方法	後期 成績表送付	
	学習態度・出席率	40%			
	レポート	20%	成績評価	出席率80%以上	
	合計	100%			
P/R/A/G割合	P<<課題解決型学習>>20% R<<実働実践型学習>>20% A<<主体的参加型学習>>30% G<<海外体感型学習>>30%				
講師プロフィール	櫻庭寛 アブリーズ株式会社代表取締役 サラリーマン20年(子供服会社:10年、IT会社10年)人事採用担当、出版事業、新規事業開発担当 MC派遣・ウェディングプロデュースで起業独立。MC歴20年 ウェディングプロデューサー、ラジオ企画プロデューサー、映画プロデューサー 2021年10月より那須高原のリゾートカフェ、リゾートホテルでウェディングプロデュース				

シラバス

科目名	プレゼンテーション技法		担当者名	中川 文康	
学 科	ブライダル科		授業方法	講義	
認定単位	2単位	開 講 期		授 業 時 間 数	36時間
開講学年	2学年	必・選	必選		
授業目的	基本に忠実なプレゼンテーション技法の修得を通じて、コミュニケーションの質を高める。				
授業目標 (ラーニング アウトカムズ)	プレゼン資料の作成から発表までを体系づけて学び、理想的なプレゼンテーションを実践できるように指導する。				
授業概要	①コミュニケーション強化の個人目標設定。 ②プレゼンテーションの本質を理解する。 ③資料作成技術(PPT)の修得。 ④話し方・表現など技術を学ぶ。				
授業計画表	授業内容			授業内容	
	1	・学習の狙いの確認 ・年間学習スケジュールの周知徹底 ・目標設定の重要性	19	個別の課題設定と目標設定	
	2	予め配布する「個人目標シート」への記載内容を発表し、講師&学生間で共有する ★「個人目標シート」は【課題提出物1】	20	設定演習課題への個別挑戦期間	
	3	予め配布する「自己紹介シート」に基づき発表。発表は全員。要約技術と時間管理の重要性の認識 (演習発表形式)	21	設定演習課題への個別挑戦期間	
	4	予め配布する「自己紹介シート」に基づき発表。発表は全員。要約技術と時間管理の重要性の認識 (演習発表形式)	22	設定演習課題への個別挑戦期間	
	5	プレゼンの本質を解説、イメージと認識の統一を図ると共にプレゼンへの取組姿勢を確認	23	設定演習課題への個別挑戦期間	
	6	プレゼンに臨む姿勢や心構え、「聞き手中心」の話し方に関わる実践演習 学生一人一人に体験させる(計2回に分けて全員が体験)	24	設定演習課題への個別挑戦期間	
	7	プレゼンに臨む姿勢や心構え、聞き手中心の話し方に関わる実践演習 学生一人一人に体験させる (時間管理との複合意識の)	25	提出資料の改善・改良 個人別指導 (構成、内容、時間、表現、画像、フォントなど)	
	8	プレゼン資料の作成にあたり、準備すべき事柄や内容の確認と要点の解説。資料作成時の留意点。	26	提出資料の改善・改良 個人別指導 (構成、内容、時間、表現、画像、フォントなど)	
	9	資料作成にあたり、最重要点である視覚印象を活かす為の留意点、グラフ、写真、 イラストの活用法と、「一目の認識」について	27	提出資料の改善・改良 個人別指導 (構成、内容、時間、表現、画像、フォントなど)	
	10	プレゼン実施の際の「話し手」の留意点、時間管理、話し方、声、抑揚、スピード、 間、その他ジェスチャー等の留意点	28	提出資料の改善・改良 個人別指導 (構成、内容、時間、表現、画像、フォントなど)	
	11	総合復習を通じて要点の再整理 ★課題プレゼン資料作成の為の指針・説明	29	提出資料の改善・改良 個人別指導 (構成、内容、時間、表現、画像、フォントなど)	
	12	・表紙について(講義と作成)	30	提出資料の改善・改良 個人別指導 (構成、内容、時間、表現、画像、フォントなど)	
	13	・目次について(講義と作成)	31	演習課題プレゼンの実践発表・実技指導 (話し方、時間管理、ジェスチャーなど)	
	14	・キーマッセージについて(講義と作成)	32	演習課題プレゼンの実践発表・実技指導 (話し方、時間管理、ジェスチャーなど)	
	15	・グラフとメッセージについて(講義と作成)	33	演習課題プレゼンの実践発表・実技指導 (話し方、時間管理、ジェスチャーなど)	
	16	作成資料に対する改良個別指導	34	演習課題プレゼンの実践発表・実技指導 (話し方、時間管理、ジェスチャーなど)	
	17	作成資料に対する改良個別指導	35	演習課題プレゼンの実践発表・実技指導 (話し方、時間管理、ジェスチャーなど)	
18	作成資料に対する改良個別指導	36	演習課題プレゼンの実践発表・実技指導 (話し方、時間管理、ジェスチャーなど)		
成績割合	テスト	直接的なテストは実施せず 出席率(10%) (10点) 学習態度 ・10%(10 必要に応じて調整あり)	学習FB方法	・学生の演習課題提出、及び講師のコメント配信は対面及びTeams課題の両面に対応することを原則・提出物の締切は絶対厳守	
	学習態度・出席率			成績評価	プレゼン技術の本質理解を判断する。 S+90,A+80,B+70,C+60,D-59
	レポート				
	合計		100%		
P/R/A/G割合	P<課題解決型学習>70%:基本の理解、基本の動作で対応する R<実働実践型学習>50%:基本の応用活用と創造力の発揮 A<主体的参加型学習>50%:目標を持って自らが楽しんで挑戦する意欲と発信力 G<海外体感型学習>25%:資料検索などで言語選定と情報の取捨選択及び理解				
講師プロフィール	物流企業で11年間海外勤務。役員として企業内大学を設立、学長として人材育成・社員教育に注力。プレゼン及びコミュニケーション技術の企業研修講師として10年のキャリアを活かし、学ぶ楽しさとモチベーションの継続させ、プレゼン発表を通じて人前で自信をもって話すことができるように指導。JAJA元講師。社員教育コンサルタント。全日本弓道連盟会員。俳人協会会員。				

シラバス

科目名	応用ゼミ		担当者名	櫻庭 寛	
学 科	ブライダル科		授業方法	講義	
認定単位 開講学年	4単位 2学年	開 講 期 必・選	必選	授 業 時 間 数	72時間
授業目的	現場を経験して知識やスキルを習得し、主体性、協調性を身につける。				
授業目標 (ラーニング アウトカムズ)	「リアル結婚式」を催すにあたり、学生達がアイデアを出し合い、リアル挙式を作成。様々な学科とのコラボレーションを積極的に取り入れ、コミュニケーション能力向上、自主性、行動力、協調、協働力を磨く。				
授業概要	「リアル結婚式」を催すにあたり準備。学生達自身で進行出来るように、サポート。係り事のグループディスカッション、プレゼンを中心に行い、情報共有も行う。				
授業 計画 表	授業内容			授業内容	
	1	市民結婚式について	19	第3回打ち合わせ(クライアント)	
	2	係り決め	20	他学科とのミーティング	
	3	企業との打ち合わせ①	21	第4回打ち合わせ(クライアント)最終	
	4	係り事のディスカッション	22	全体最終打ち合わせ	
	5	第1回打ち合わせ(クライアント)についての内容確認	23	本番	
	6	第1回打ち合わせ(クライアント)についての内容確認	24	フィードバック	
	7	第1回打ち合わせ(クライアント)本番	25	聖火プレゼンテーションについて(目的・目標)	
	8	新郎新婦との顔合わせで得た事の共有	26	係りごと準備	
	9	全体ディスカッション(新郎新婦のニーズに合わせた挙式とは)	27	係りごと準備	
	10	係り事のディスカッション	28	全体打ち合わせ	
	11	係り事作業	29	係りごと準備	
	12	第2回打ち合わせ(新郎新婦)についての内容確認	30	リハーサル	
	13	第2回打ち合わせ(新郎新婦)についての内容確認	31	本番	
	14	第2回打ち合わせ(新郎新婦)本番	32	振り返り	
	15	打ち合わせ共有	33	振り返り	
	16	国分寺市役所との打ち合わせ②	34	パワーポイントの作成	
	17	第3回打ち合わせ(クライアント)	35	パワーポイントの作成	
18	第3回打ち合わせ(クライアント)	36	発表		
成績割合	テスト	45%	学習FB方法	前期 成績表送付	
	学習態度・出席率	45%			
	レポート	10%	成績評価	出席率80%以上S90~100点 A80~89 B70~79点 C60~69点 D59点以下は不合格	
	合計	100%			
P/R/A/G割合	P<<課題解決型学習>>30& R<<実働実践型学習>>30% A<<主体的参加型学習>>30% G<<海外体感型学習>>10%				
講師プロフィール	業務提携をしている、八芳園の現役プランナーの授業。				

シラバス

科目名	ビジネススキルⅡ		担当者名	小森 絹枝	
学 科	ブライダル科		授業方法	講義	
認定単位 開講学年	2単位 2学年	開 講 期 必・選	必修	授 業 時 間 数	36時間
授業目的	相手に寄り添える人を目指す				
授業目標 (ラーニング アウトカムズ)	就職活動に伴い、人生の岐路を考える時期なので、自分自身を見直し到着目標を持たせるよう意識をさせる。志望企業内定を目指し、前期までには、4分の3以上の内定を目標。ボランティア活動を通して地域の活性化への取り組み、社会との繋がりを体感し文化と福祉の貢献を目指す。				
授業概要	就職活動準備、面接練習、グループディスカッション、個別の面談、自己分析。ボランティア活動(小金井市さくら体操&ネイル)、週の伝達事項。				
授 業 計 画 表	授業内容			授業内容	
	1	就職活動について、1年の流れ	19	個人面談	
	2	本年度の目標、自分の未来予想図	20	個人面談	
	3	個人面談、自己分析、週の伝達	21	グループワーク、週の伝達	
	4	個人面談、自己分析、週の伝達	22	グループワーク、週の伝達	
	5	個人面談、自己分析、週の伝達	23	グループワーク、週の伝達	
	6	個人面談、グループ面接、週の伝達	24	グループワーク、週の伝達	
	7	ディスカッション	25	グループワーク、週の伝達	
	8	ディスカッション	26	グループワーク、週の伝達	
	9	ディスカッション	27	グループワーク、週の伝達	
	10	ディスカッション	28	卒業に向けて自信の振り返りディスカッション①	
	11	夏休みを迎えるにあたり	29	卒業に向けて自信の振り返りディスカッション②	
	12	グループワーク	30	社会人になる自覚と心構え各自発表	
	13	グループワーク、週の伝達	31	社会人になる自覚と心構え各自発表	
	14	グループワーク	32	社会人になる自覚と心構え各自発表	
	15	前期の反省と後期の目標	33	卒後VISIONブラッシュアップ	
	16	グループワーク、週の伝達	34	卒後VISIONブラッシュアップ	
	17	グループワーク、週の伝達	35	卒後VISION発表	
18	個人面談	36	卒後VISION発表		
成績割合	テスト	10%	学習FB方法	前期・後期 成績表送付	
	学習態度・出席率	60%			
	レポート	30%	成績評価	出席率80%	
	合計	100%			
P/R/A/G割合	P<<課題解決型学習>>30% R<<実働実践型学習>>30% A<<主体的参加型学習>>30% G<<海外体感型学習>>10%				
講師プロフィール	都内ホテルでウェディングプランナーとして勤務後、フリープランナーとしてスタイリストグループと起業。産業カウンセラー、パーソナルカラーリスト、健康運動指導士、英国国家認定EDIウェディングプランナー、ABC協会認定ブライダルプランナー検定1級取得、実務経験に基づいて様々な角度からのアドバイスを心掛けている。				

シラバス

科目名	ビジネスマナーⅡ		担当者名	相川 奏恵	
学 科	ブライダル科		授業方法	講義	
認定単位 開講学年	2単位 2学年	開 講 期 必・選	必選	授 業 時 間 数	36時間
授業目的	社会で即戦力となる為にビジネスマナーを身につけ、社会人としての意識の持ち方、顧客満足度を向上させる応対力と仕事のすすめ方を習得する。				
授業目標 (ラーニング アウトカムズ)	<ul style="list-style-type: none"> ■就活力を身につける ■ビジネスマナーとコミュニケーション力を身につけ、職場での即戦力を身につける ■幅広い視野を持ち、積極的なキャリア形成に役立てる 				
授業概要	コミュニケーション力を高める為の話し方・聞き方・ことば遣いを身につけ電話・来客・訪問の応対力を養う。社内・社外・社交文書の知識を身につける。会社組織を理解し、報連相を演習で学ぶ。配慮の必要な顧客への対応や心理を学び、顧客満足度を高める。自己啓発と自己管理の出来る社会人を目指す。				
授 業 計 画 表	授業内容			授業内容	
	1	オリエンテーション・授業目標・メールのマナー	19	電話応対③	
	2	就活・面接・企業研究シート	20	来客応対・名刺・紹介のマナー	
	3	自己分析・リフレーミング	21	バリアフリー①アシスト	
	4	GD攻略法・働く目的・世界の就活	22	バリアフリー②ハラスメント	
	5	敬語①	23	ビジネス文書①	
	6	敬語②	24	ビジネス文書②	
	7	敬語③	25	クレーム対応①	
	8	敬語テスト・解説	26	クレーム対応②	
	9	ソーシャルスキル①	27	顧客心理	
	10	ソーシャルスキル②	28	ストローク	
	11	文章上達①	29	知って得する社会のマナー	
	12	文章上達②	30	指示命令の受け方と報連相	
	13	創造力①	31	ビジネス文書①	
	14	創造力②	32	ビジネス文書②	
	15	創造力③	33	上手な仕事の進め方①	
	16	会社の使命・社員の役割	34	上手な仕事の進め方②	
	17	電話応対①	35	段取り力・8つの意識	
18	電話応対②	36	上手な指導の受け方・愛される社員になる		
成 績 割 合	テスト	80%	学習FB方法	討議・演習個別評価とアドバイス 定期テスト解説	
	学習態度・出席率	20%			
	レポート		成績評価	出席率80%以上 S90～100点 A80～89点 B70～79点 C60～69点 D59点以下は 不合格	
	合計	100%			
P/R/A/G割合	P<<課題解決型学習>>50% R<<実働実践型学習>>20% A<<主体的参加型学習>>20% G<<海外体感型学習>>10%				
講師プロフィール	エアーニッポン(株)にてCA業務及び教育訓練教官業務(新人・中堅社員研修、緊急保安訓練教育・マニュアル作成)を経験。現在は日本講師協会にて電話応対、課題解決、新入社員研修等を実施。実績は環境庁、東京都福祉保健局、各市役所、埼玉県産業振興公社・消費生活支援センター・日本旅行・りそな総研・みずほ不動産・三菱ビルテクノサービス・SEGA他				

シラバス

科目名	バービバレッジ概論Ⅱ		担当者名	藤沢 美英	
学 科	ブライダル科		授業方法	講義	
認定単位 開講学年	4単位 2学年	開 講 期 必・選	必選	授 業 時 間 数	72時間
授業目的	飲食業界に必要な料飲の知識やマナーを習得し、広範囲なスキルとして身につける。				
授業目標 (ラーニング アウトカムズ)	将来、社会に出て様々な職業に従事する際、常識的な知識や技術を役立てることができる人材に育成する。				
授業概要	料理、食材、酒類、カクテル、マナー、食文化等できるだけ幅広い知識を、卒業後も記憶に残るような授業を目指します。座学中心の授業になりますが、学ぶ人の興味を喚起するような内容を行います。				
授業 計 画 表	授業内容			授業内容	
	1	世界各国の法定飲酒年齢の違いと意味。お酒とは何か。人がお酒に酔う理屈。	19	ウイスキー蒸留方法。	
	2	ホテルのBarへ行ってみよう。お酒の飲み方、マナーについて。	20	前菜の種類。	
	3	結婚式での飲料提案。飲食業で使用される符帳について。	21	テキーラの歴史、醸造方法。	
	4	ブドウ畑の産地と仕組み。覚えておくべきブドウの品種。梅シロップの造り方。	22	モクテル ノンアルコールカクテルの種類と解説。	
	5	ワインの醸造方法。覚えておくべき有名な高級ワイン。	23	旬の意味。フルーツの美味しい季節とは。	
	6	ボジョレー・ヌーヴォー解説。	24	フルーツの美味しい部分とその理由。	
	7	ビールの歴史、麦芽、醸造の過程について。美味しい飲み方。 飲用温度。	25	季節によって魚には美味しい季節がある。	
	8	世界の三大珍味のトリュフ、フォアグラ解説。	26	季節によって野菜には美味しい季節がある。	
	9	世界の三大珍味のキャビア解説。最近話題の高級ウイスキーの解説。	27	世界各国、クリスマスの料理が異なる理由と食文化。	
	10	シャンパーニュ、貴腐ワインの醸造方法、飲用温度。	28	おせち料理とその意味の解説。	
	11	麦、豆、穀類の基本。食材としての利用され方。	29	天然氷 製氷機の無かった時代の氷の調達方法。	
	12	軟水と硬水の解説。	30	ホットドリンク 冬場に美味しい温かいドリンク類。	
	13	日本の三大珍味の解説、有名なスープの解説。	31	食物アレルギーとその対処方法。	
	14	サラダの種類、マスタードの原料から解説。	32	動物性油脂の解説。	
	15	チーズの解説。飲食業界で良く使用される符帳の解説、使用する意味。	33	世界各国にある食のタブー解説。食文化で注意する事。	
	16	ハム、ソーセージの種類と作り方。肉屋さんで売っている肉の部位の解説。	34	原料糖、低温調理	
	17	前期試験	35	定期試験	
18	肉類の解説。ステーキの焼き方と外見からの見た目。	36	一年のまとめ。フルーツカット。		
成績割合	テスト	50%	学習FB方法	前期・後期 成績表送付	
	学習態度・出席率	40%			
	レポート	小テスト 10%	成績評価	出席率80%以上 S90~100 A80~89 B70~79	
	合計	100%			
P/R/A/G割合	P<<課題解決型学習>>70% R<<実働実践型学習>>20% A<<主体的参加型学習>>60% G<<海外体感型学習>>40%				
講師プロフィール	帝国ホテル東京レストラン部バーテンダーとして38年間従事。所持資格(社)国家技能検定1級レストランサービス技能士、(社)日本ソムリエ協会・ソムリエ呼称資格認定、調理師免許 日本ホテルバーメンズ協会・シニアバーメン				

シラバス

科目名	実習Ⅱ(茶道・着付け)		担当者名	大代 初代、徳岡 めぐみ	
学 科	ブライダル科		授業方法	実習	
認定単位 開講学年	3単位 2学年	開講期 必・選	必選	授業時間数	108時間
授業目的	伝統文化の茶道・着付けを学ぶことにより、現代でも通じる美意識を養う				
授業目標 (ラーニング アウトカムズ)	盆点前の実技を通して、客へのもてなし、仲間への思いやりを培い、道具の扱いに注意する事により、物の大切さを知る				
授業概要	準備、畳の清掃、講義、実技				
授業計画表	授業内容			授業内容	
	1	和室のマナー、抹茶の頂き方	19	実技④ 盆点前 後半 着物応用	
	2	和室のマナー、抹茶の頂き方 浴衣基礎	20	実技④ 盆点前 後半 着物応用	
	3	畳での立ち居、歩き方 浴衣基礎	21	実技⑤ 盆点前 袴着付け	
	4	畳での立ち居、歩き方 浴衣基礎	22	実技⑤ 盆点前 袴着付け	
	5	実技① 帛紗の扱い方 浴衣基礎	23	実技⑤ 盆点前 袴着付け	
	6	実技① 帛紗の扱い方 着物基礎	24	実技⑤ 盆点前 袴着付け	
	7	実技② 茶布、茶笥の扱い 着物基礎	25	実技⑤ 盆点前 袴着付け	
	8	実技② 茶布、茶笥の扱い 着物基礎	26	実技⑦ 給仕の仕方 袴着付け	
	9	実技①、②の確認 着物基礎	27	実技⑦ 給仕の仕方 袴着付け	
	10	実技①、②の確認 着物基礎	28	実技⑦ 給仕の仕方 帯の応用	
	11	実技③ 盆点前 前半 着物基礎	29	模擬茶会 帯の応用	
	12	実技③ 盆点前 前半 着物応用	30	模擬茶会 帯の応用	
	13	実技③ 盆点前 前半 着物応用	31	模擬茶会 帯の応用	
	14	実技③ 盆点前 前半 着物応用	32	模擬茶会 発表	
	15	実技③ 盆点前 前半 着物応用	33	模擬茶会 振り返り 発表	
	16	実技③ 盆点前 前半 着物応用	34	模擬茶会 振り返り 発表	
	17	実技④ 盆点前 後半 着物応用	35	模擬茶会 振り返り 振り返り	
18	実技④ 盆点前 後半 着物応用	36	模擬茶会 振り返り 振り返り		
成績割合	テスト		学習FB方法	前期・後期 成績表送付	
	学習態度・出席率	50%			
	レポート	50%	成績評価	出席率80%以上	
	合計	100%			
P/R/A/G割合	P<<課題解決型学習>>30% R<<実働実践型学習>>30% A<<主体的参加型学習>>40% G<<海外体感型学習>>				
講師プロフィール	茶道歴50年、大学、公民館、自宅と若い方から年配者まで幅広く指導、茶道師範を目指す方、茶道を楽しむ方など指導方法も柔軟に対応、明るい性格が取り柄ですので、楽しく茶道が学べると思います。				

シラバス

科目名	ブライダル国家検定対策		担当者名	後藤 操子	
学 科	ブライダル科		授業方法	講義	
認定単位 開講学年	4単位 2学年	開 講 期 必・選	必選	授 業 時 間 数	72時間
授業目的	BIA公益社団日本ブライダル文化振興協会が定める『ブライダルコーディネーター職種における初級の技能者が通常有すべき技能及びこれに関する知識』を習得する				
授業目標 (ラーニング アウトカムズ)	BIA公益社団法人日本ブライダル文化振興協会『3級ブライダルコーディネーター技能資格』の取得				
授業概要	日本ブライダル文化振興協会の公式テキストを活用した講座形式による知識の習得を中心に、学生自らが主体的に参加するグループワークやディスカッション、プレゼンテーションをより多く取り入れたアクティブラーニング形式を用いる。				
授業 計画 画 表	授業内容			授業内容	
	1	オリエンテーション	19	婚礼衣裳1	
	2	ブライダルコーディネーターの定義及び役割、必要な知識と能力、心構えと接客の基本的な知識	20	婚礼衣裳2	
	3	結婚の定義、結婚の法的意義と成立要件	21	会場コーディネーター	
	4	ブライダル市場と現状	22	ペーパーアイテム	
	5	日本の結婚式【歴史と変遷】	23	引出物と引菓子	
	6	日本の結婚式【習慣・しきたり・文化】	24	時間演出と空間演出、トータルコーディネーター	
	7	海外の結婚式【宗教と結婚式のかかわり】	25	ブライダルの市場規模及び特性	
	8	海外の結婚式【演出とそのいわれ】	26	ブライダルビジネスに関連する法令	
	9	日本の結婚式と海外の結婚式の相違点と結婚式の本質	27	クレーム対応	
	10	見合い・婚約・結納	28	各種手配業務1	
	11	見合い・婚約・結納	29	各種手配業務2	
	12	結婚式の種類及び特徴	30	当日業務	
	13	披露宴のスタイル及び内容	31	過去問検定徹底対策	
	14	海外挙式、新婚旅行、1.5次会	32	過去問検定徹底対策	
	15	婚礼料理と飲物1	33	BIA3級ブライダルコーディネーター技能検定試験	
	16	婚礼料理と飲物2	34	検定の振り返り	
	17	演出アイテムの総合的なコーディネーター	35	期末試験対策	
	18	前期期末試験	36	1年間の振り返り	
成績割合	テスト	50%	学習FB方法	前期・後期試験実施後、試験返却をもって 成績評価 出席率80%以上/S90~100点/A80~89点/B70~79点/C60~69点/D59点以下は不合格	
	学習態度・出席率	25%			
	レポート	25%			
	合計	100%			
P/R/A/G割合	P<<課題解決型学習>>50% R<<実働実践型学習>> A<<主体的参加型学習>>50% G<<海外体感型学習>>				
講師プロフィール	ホテル、専門式場の専任ウエディングプランナーを経て、2015年よりフリーランスウエディングプランナーとして活動。式場からの委託プロデュースの他、国内リゾート各地、貸別荘、レストラン、料亭など、お客様の要望に合わせた多種多様な結婚式をプロデュースする。				

シラバス

科目名	IWPA検定Ⅱ		担当者名	後藤 操子	
学 科	ブライダル科		授業方法	講義	
認定単位 開講学年	6単位 2学年	開 講 期 必・選	必選	授 業 時 間 数	108時間
授業目的	<input type="checkbox"/> ウエディングプランナーとして必要な基礎知識の習得と幅広い視野、柔軟性を養う <input type="checkbox"/> ウエディングプランナーの仕事の本質を理解し、必要な素養を身につける				
授業目標 (ラーニング アウトカムズ)	<input type="checkbox"/> 前期: IWPA国際ウエディングプランナー協会 ウエディングプランナー2級資格取得 <input type="checkbox"/> 後期: IWPA国際ウエディングプランナー協会 英国資格認定 <input type="checkbox"/> ウエディングプランナーに必要な素養を身につけ、学びを実社会で実践できる力をつける				
授業概要	試験対策のための公式テキストを活用した講座形式による知識の習得を中心に、学生自らが主体的に参加するグループワークやディスカッション、プレゼンテーションをより多く取り入れたアクティブラーニング形式を用いる。				
授業 計画 表	授業内容			授業内容	
	1	オリエンテーション	19	マーケット概論1	
	2	オリエンテーション	20	マーケット概論2	
	3	英国について	21	日本のブライダルの基礎知識1	
	4	英国の挙式スタイルとキリスト教の主な教派	22	日本のブライダルの基礎知識2	
	5	英国と日本の結婚事情	23	婚礼料理と飲物1	
	6	英国のプランナーと日本のプランナーの違い	24	婚礼料理と飲物2	
	7	様々な宗教挙式1	25	婚礼のテーブルプランと料理スタイル	
	8	様々な宗教挙式2	26	テーブルコーディネート	
	9	様々な宗教挙式	27	ペーパーアイテム、引出物、演出	
	10	英国のシビルセレモニー	28	衣裳、装花、写真映像	
	11	英国の結婚の法律と法的手続き	29	販売促進	
	12	Ceremonyのプランニング	30	販売促進ツール、プラン、見積書	
	13	Receptionのプランニング	31	テーブルマナー	
	14	ウエディングアイテム	32	サービススタッフの基礎知識	
	15	ウエディングプランナーの本質と役割	33	模擬試験	
	16	模擬試験	34	模擬試験 答え合わせ&解説	
	17	模擬試験 答え合わせと解説	35	IWPAウエディングプランナー資格2級検定	
18	IWPAウエディングプランナー英国資格認定試験	36	1年間の振り返り		
成績割合	テスト	50%	学習FB方法	前期・後期試験実施後、試験返却をもって 出席率80%以上/S90~100点/A80~89点/B70~79点/C60~69点/D59点以下は不合格	
	学習態度・出席率	25%			
	レポート	25%	成績評価		
	合計	100%			
P/R/A/G割合	P<<課題解決型学習>>50% R<<実働実践型学習>> A<<主体的参加型学習>>50% G<<海外体感型学習>>				
講師プロフィール	ホテル、専門式場の専任ウエディングプランナーを経て、2015年よりフリーランスウエディングプランナーとして活動。式場からの委託プロデュースの他、国内リゾート各地、貸別荘、レストラン、料亭など、お客様の要望に合わせた多種多様な結婚式をプロデュースする。				

シラバス

科目名	ブライダル講義Ⅱ(ネイル・パーソナルカラー)		担当者名	寺西 さくら	
学 科	ブライダル科		授業方法	講義	
認定単位	8単位	開 講 期		授 業 時 間 数	144時間
開講学年	2学年	必・選	必選		
授業目的	ネイル検定、ジェルネイル、パーソナルカラーを学び、ブライダルだけでなく幅広い知識と観点をみにつけ、イメージとカラーコーディネート育成。検定対策。				
授業目標 (ラーニングアウトカムズ)	ネイル検定、パーソナルカラー検定取得。授業を通して色の持つ魅力、カラーコーディネートによるおしゃれ感など感性を養う時間にしていく。				
授業概要	前期はネイル。 後期はパーソナルカラー。 技術をみにつけ、就職にも活かす。検定対策。 色彩検定に向けて色彩の基礎から光源・・・ トレンドを踏まえ、芸術と科学を織り交ぜたような内容を楽しくレクチャーします。				
授業計画表		授業内容		授業内容	
	1	ネイル検定基礎カラーコーディネートの重要性	19	ジェルネイル応用 色彩検定対策 ①	
	2	ネイル検定基礎色の基本(色彩体系)	20	ジェルネイル応用 色彩検定対策 ②	
	3	ネイル検定基礎 色の基本(色相・明度・彩度)	21	ジェルネイル応用 検定の模範解答	
	4	色ネイル検定基礎 の基本の復習とまとめ	22	ジェルネイル応用 スクラップ製作の必要性	
	5	ネイル検定基礎パーソナルカラー 理論と分析	23	ジェルネイル応用 ボディアナリシス理論	
	6	ネイル検定基礎 □ カラージュ製作	24	ジェルネイル応用 パーソナルボディの確認	
	7	ネイル検定基礎 □ カラージュ製作	25	作品発表 パーソナルボディの確認 / 実習 ②トーン	
	8	ジェルネイル基礎 色彩調和 1	26	作品発表 ウェディングドレス	
	9	ジェルネイル基礎 色彩調和 2	27	作品発表 ウェディング空間 切り抜き	
	10	ジェルネイル基礎 カラージュ投票 / 色彩効果	28	作品発表 4タイプパレット製作1	
	11	ジェルネイル基礎 これまでのまとめ / テスト①	29	作品発表 4タイプパレット製作②	
	12	ジェルネイル基礎 これまでのまとめ / テスト②	30	作品発表 4タイプパレット製作③	
	13	ジェルネイル応用 色と光 / 光の性質	31	作品発表 仕上げ	
	14	ジェルネイル応用 色と光 / 目の構造	32	一年間のまとめ / テスト	
	15	ジェルネイル応用 色と光 / 混色まとめ	33	スクラップ製作の発表	
	16	ジェルネイル応用 色彩心理 / 心理的効果	34	グループワーク(診断)	
	17	ジェルネイル応用 インテリアと色彩	35	グループワーク(診断)	
	18	ジェルネイル応用 ファッションと色彩	36	振り返り	
成績割合	テスト	40%	学習FB方法	成績表	
	学習態度・出席率	40%			
	レポート	20%	成績評価		
	合計	100%			“出席率 80%以上 S90～100点 A80～89点 B70～79点 C60～69点 D59点以下は不合格”
P/R/A/G割合	P<<課題解決型学習>>40% R<<実働実践型学習>>0% A<<主体的参加型学習>>60% G<<海外体感型学習>>0%				
講師プロフィール	(ネイル)15年以上もブライダル業界でネイリストとし活躍しており、自身でもサロンを経営。実務経験に基づき現在のウェディング事情も含めた授業を展開する。(カラー)大手化粧品会社でビューティースタッフやチェーンショップの育成・教育を担当。その経験を活かし、カラーリストの養成スクールに入学し、資格を取得。現在は東京、埼玉のカルチャー教室も数多く担当している。”				

シラバス

科目名	音響・音楽		担当者名	岡村 奈奈	
学 科	ブライダル科		授業方法	講義	
認定単位 開講学年	4単位 2学年	開 講 期 必・選	必選	授 業 時 間 数	72時間
授業目的	ウエディング業界に必要とされる知識と発想力を持った人材を育成する				
授業目標 (ラーニング アウトカムズ)	ウエディングにおける「音響・音楽」の演出効果とそのプランニング、提案方法の基礎的な力を習得する(前期)／「ウエディングミュージック検定」の合格を目指す(後期)				
授業概要	ウエディングにおける「音響・音楽」の演出効果について、多角的にその価値を学ぶ(前期)／「ウエディングミュージック検定」(ウエディングミュージック基礎・ウエディングPA基礎・音楽著作権基礎・コミュニケーション基礎)の対策(後期)				
授業 計画 画 表	授業内容			授業内容	
	1	オリエンテーション(授業全体の到達目標の確認/自己紹介)	19	音楽著作権基礎 *ウエディングミュージック検定対策	
	2	BGMの効果 / OSTで選曲トレーニング	20	コミュニケーション基礎[1][2] *ウエディングミュージック検定対策	
	3	身のまわりの音 / 音から得る情報 / 音・音楽のもつイメージ	21	BGM打ち合わせロールプレイング[1][2]	
	4	BGN(ノイズ)/ マスキング効果 / クロスモーダル知覚	22	振り返り・復習	
	5	挙式の音楽【教会式・神前式・人前式】	23	BGM打ち合わせロールプレイング[3]	
	6	披露宴のプログラムと音楽	24	検定模擬試験	
	7	披露宴のBGM打ち合わせと選曲	25	検定模擬試験	
	8	サウンドコーディネート実習	26	振り返り・復習	
	9	音響の基礎知識(音が出る仕組み) / マイクの扱い方	27	振り返り・復習	
	10	マイク実習 / 話し方(忌み言葉)	28	振り返り・復習	
	11	披露宴実習[1][2][3]新郎新婦入場	29	ウエディングミュージック検定試験	
	12	小テスト / 夏休み前の総復習	30	試験試験返却・解説	
	13	披露宴実習[4](予備) / ウエディングサウンドコーディネート課題説明	31	試験試験返却・解説	
	14	期末試験	32	グループワーク	
	15	期末試験返却・解説	33	グループワーク	
	16	ウエディングサウンドコーディネート実習[1][2]	34	グループワーク	
	17	ウエディングPA基礎[1][2] *ウエディングミュージック検定対策	35	発表	
18	ウエディングミュージック基礎 [1]クラシック音楽 [2]楽器 / 楽器の編成	36	振り返り		
成績割合	テスト	30% (期末試験)	学習FB方法	後期 成績表送付	
	学習態度・出席率				
	レポート		成績評価	出席率80%以上 S90~100点 A80~89 B70~79点 C60~69点 D5	
	合計	100%			
P/R/A/G割合	P<<課題解決型学習>>20 R<<実働実践型学習>>50 A<<主体的参加型学習>>20 G<<海外体感型学習>>10				
講師プロフィール	ウエディングプランナー。「結婚する子どものために 親がすること、できること」「WEDDING IDEAS BOOK ウエディングプランナーが教える、結婚式と準備が”もっと”楽しくなる方法」著者。一般社団法人ウエディングミュージックコンサルタント協会 代表理事。				

シラバス

科目名	英会話Ⅱ		担当者名	P.Ripley、モース エミリー		
学 科	ブライダル科		授業方法	実習		
認定単位 開講学年	2単位 2学年	開講期 必・選	必選	授業時間数	72時間	
授業目的	An introductory class to English Conversation for beginners. 初心者向け英会話入門クラス					
授業目標 (ラーニング アウトカムズ)	The goal of this class is to establish a foundation for English language study and English conversation practice. このクラスの目標は、英語学習と英会話練習の基礎を確立することです。					
授業概要	Learn the basics of English conversation, including grammar and vocabulary. The students in this class will be able to describe their general environment with the English skills they will acquire. 文法や語彙など、英会話の基礎を学びます。このクラスの生徒は、習得する英語力を使って自分の一般的な環境を説明できるようになります。					
授業計画表		授業内容			授業内容	
	1	Unit 2 Lesson A	19	Unit 8 Lesson A		
	2	Unit 2 Lesson B	20	Unit 8 Lesson B		
	3	Unit 2 Lesson C	21	Unit 8 Lesson C		
	4	Unit 2 Lesson D	22	Unit 8 Lesson D		
	5	Speaking Test	23	Speaking Test		
	6	Speaking Test	24	Speaking Test		
	7	Unit 4 Lesson A	25	Unit 10 Lesson A		
	8	Unit 4 Lesson B	26	Unit 10 Lesson B		
	9	Unit 4 Lesson C	27	Unit 10 Lesson C		
	10	Unit 4 Lesson D	28	Unit 10 Lesson D		
	11	Speaking Test	29	Speaking Test		
	12	Speaking Test	30	Speaking Test		
	13	Unit 6 Lesson A	31	Unit 12 Lesson A		
	14	Unit 6 Lesson B	32	Unit 12 Lesson B		
	15	Unit 6 Lesson C	33	Unit 12 Lesson C		
	16	Unit 6 Lesson D	34	Unit 12 Lesson D		
	17	Speaking Test	35	Speaking Test		
18	Speaking Test	36	Speaking Test			
成績割合	テスト	50%	学習FB方法	Grades are submitted at the end of the semester. 成績は学期の終わりに提出されます S = 100%-90%, A = 89%-80%, B = 79%-70%, C = 69%-60%, 落第= 59%-下		
	学習態度・出席率	50%				
	レポート		成績評価			
	合計	100%				
P/R/A/G割合	P<<課題解決型学習>>25% R<<実働実践型学習>>25% A<<主体的参加型学習>>25% G<<海外体感型学習>>25%					
講師プロフィール	I graduated from Bates College with a a Bachelor's in Japanese Culture. I spent one year at Technos College as a Teaching Assitant and promoted to teacher.					

シラバス

科目名	プランニング		担当者名	櫻庭 寛	
学 科	ブライダル科		授業方法	講義	
認定単位 開講学年	2単位 2学年	開 講 期 必・選	必選	授 業 時 間 数	36時間
授業目的	リアルウェディングの企画から実践				
授業目標 (ラーニング アウトカムズ)	オリジナルウェディングの提案から当日のオペレーションまで				
授業概要	担当分け、打ち合わせスケジュール、自治体とのミーティング、リアルウェディングのプランニング				
授 業 計 画 表	授業内容			授業内容	
	1	オリエンテーション	19	企画修正案作成	
	2	全体スケジュール	20	打ち合わせスケジュール	
	3	ウェディングの役割と仕事内容	21	打ち合わせ③	
	4	1年製交流会	22	打ち合わせフィードバック	
	5	1年製交流会	23	全体の流れ確認	
	6	キャプテン・副キャプテンの決め方	24	挙式のながれ通し練習	
	7	各役割ごとの業務内容とスケジュール	25	挙式通し練習	
	8	企画の作り方	26	挙式通し練習	
	9	企画プレゼン	27	作り物	
	10	自治体打ち合わせ	28	作り物	
	11	新郎新婦打ち合わせスケジュール、打ち合わせ内容	29	トータルで練習(小物、お花、ベール、ドレス)	
	12	打ち合わせ①	30	会場にて通し練習	
	13	打ち合わせフィードバック	31	会場装飾	
	14	企画修正	32	リアルウェディング	
	15	プレゼン内容まとめ	33	リアルウェディング振り返り	
	16	打ち合わせ②	34	次年度へ向けての企画修正	
	17	打ち合わせフィードバック	35	全体振り返り	
	18	企画内容修正	36	全体振り返り	
成績割合	テスト		%	学習FB方法	リアル実習と振り返りのレポート
	学習態度・出席率		70%		
	レポート		30%	成績評価	出席率80% S90~100点 A80~89 B70~79点 C60~69点 D59点以下は不合格
	合計		100%		
P/R/A/G割合	P<<課題解決型学習>>50 R<<実働実践型学習>>30 A<<主体的参加型学習>>20 G<<海外体感型学習>>0				
講師プロフィール	櫻庭寛 アブリーズ株式会社代表取締役 フォレストハウス那須高原オーナー				

シラバス

科目名	接遇手話Ⅱ		担当者名	奥山 栄美	
学 科	ブライダル科		授業方法	講義	
認定単位 開講学年	2単位 2学年	開 講 期 必・選	必選	授 業 時 間 数	36時間
授業目的	① 聴覚障がいについて理解を深める。 ② 手話での基礎的な日常会話を習得しコミュニケーション力を高める。				
授業目標 (ラーニング アウトカムズ)	日常会話の手話語彙の習得。接遇手話の学習。聴覚障がい者への対応技術を学ぶ。				
授業概要	聴覚障がい者に配慮したサービスのあり方などの座学。 日常会話や接遇手話の実技。聴覚障がいゲスト講師との交流。				
授業計画表	授業内容			授業内容	
	1	基本の復習と確認【自己紹介・指文字/数字】	19	接遇手話(レストランでの接客)	
	2	基本の復習と確認 (疑問詞を使った会話練習)	20	接遇手話(窓口での接客)	
	3	基本の復習と確認 (疑問詞を使った会話練習)	21	接遇手話(デパートでの接客)	
	4	基本の復習と確認 (疑問詞を使った会話練習)	22	接遇手話(ホテルのフロントでの接客)	
	5	日常会話/例文練習	23	ゲスト授業事前学習(ろう文化等)	
	6	日常会話/例文練習	24	ゲスト講師(聴覚障がい者)を招いて 小テスト	
	7	接遇手話(接遇に関する単語等)	25	聴覚障がいの特性を理解する・先週の感想等の共有	
	8	接遇手話(接遇に関する単語等)	26	後期の復習	
	9	接遇手話(接客に関する簡単な会話練習)	27	後期の復習/手話ソング(Xmasソング)	
	10	接遇手話(接客に関する簡単な会話練習)	28	時節の手話	
	11	前期の復習(接遇の小テスト)	29	時節の手話	
	12	前期これまで学習した単語等の復習	30	1年間の復習	
	13	理論・・・聴覚障がい者について(日常生活・法律) レポートの提出	31	1年間の復習・小テスト	
	14	前期の復習	32	1年間の復習	
	15	前期の復習(単語の小テスト)	33	1年間のまとめ	
	16	前期末試験(表出試験)	34	学年末試験(表出試験)	
	17	前期末試験(読み取り/筆記試験)	35	学年末試験(読み取り・書き取り試験)	
18	前期試験の返却/解説・振り返り	36	試験の返却/解説		
成績割合	テスト	70%	学習FB方法	使用教材「豊かなコミュニケーション」(NPO 法人東京都中途失聴・難聴者協会 発行) 出席率80%以上 s 90~100点 A 80~89点 B 70~79点 c 60 ~69点 D59点以下は不合格	
	学習態度・出席率	20%			
	レポート	10%	成績評価		
	合計	100%			
P/R/A/G割合	P<<課題解決型学習>>40% R<<実働実践型学習>>30% A<<主体的参加型学習>>20% G<<海外体感型学習>>10%				
講師プロフィール	手話通訳士として講演会・会議・その他日常生活での手話通訳活動や手話講習会等で手話指導経験を積んでいる。				

シラバス

科目名	中国語Ⅱ		担当者名	高塔娜	
学 科	ブライダル科		授業方法	講義	
認定単位 開講学年	2単位 2学年	開 講 期 必・選	必選	授 業 時 間 数	36時間
授業目的	授業は中国語の発音の特徴をしっかり身に付けることを目的にします。講師がネイティブスピーカーであることを十分發揮し、生徒一人一人の発音に適切な指摘をすることによって将来的に自信のある会話能力を鍛えます。文法はなるべくシンプルかつ分かりやすくし、専門学生ならのフレーズを練習問題に取り込み、実践的な内容を重視します。				
授業目標 (ラーニング アウトカムズ)	ピンインを正しく発音ができ、簡単な会話のやり取りをできることを目的にします。2年目は簡単な読解問題を取り入れ、文章の理解度を高めます。				
授業概要	ピンインを正しく読むことを繰り返し練習しつつ、現場で使用できる可能性があるフレーズを講義内で取り扱い、確実に暗記しながら、しっかり文法を理解し、今後は活用できるような能力を養います。将来的に自己学習能力を身に付けることを目指します。				
授 業 計 画 表		授業内容		授業内容	
	1	オリエンテーション1 L1道案内 基本語彙・文法	19	L4 乗り換え案内 総合練習	
	2	L1道案内 フレーズ	20	小テスト L5乗り換え案内 基本語彙・文法	
	3	L1道案内 関連単語	21	L5乗り換え案内 フレーズ	
	4	L1道案内 総合練習	22	L5乗り換え案内 関連単語	
	5	小テスト L2道案内 基本語彙・文法	23	L5乗り換え案内 総合練習	
	6	L2道案内 フレーズ	24	L6 数詞に関して 基本語彙・文法	
	7	L1道案内 関連単語	25	L6 数詞に関して フレーズ	
	8	L1道案内 総合練習	26	L6 数詞に関して 関連単語	
	9	小テスト L3自己紹介 基本語彙・文法	27	L6 数詞に関して 関連単語	
	10	L3自己紹介 フレーズ	28	L6 数詞に関して 総合練習	
	11	L3自己紹介 関連単語	29	L6 数詞に関して 総合練習	
	12	L3自己紹介 総合練習	30	後期の総合復習	
	13	前期の総合復習	31	後期の総合復習	
	14	定期テスト	32	定期テスト	
	15	定期テスト答え合わせ	33	定期テスト答え合わせ	
	16	L4 乗り換え案内 基本語彙・文法	34	授業まとめ/振り返り	
	17	L4 乗り換え案内 フレーズ	35	授業まとめ/振り返り	
18	L4 乗り換え案内 関連単語	36	授業まとめ/振り返り		
成績割合	テスト	80%	学習FB方法	前期・後期 成績表送付	
	学習態度・出席率	20%			
	レポート		成績評価	出席率80%以上	
	合計	100%			
P/R/A/G割合	P<<課題解決型学習>>30 R<<実働実践型学習>>20 A<<主体的参加型学習>>10 G<<海外体感型学習>>40				
講師プロフィール	2012年より武蔵大学の中国語非常勤講師を務め現在に至ります。2015年より本校の中国語講師を担当しております。同時に企業様の中国語短期講座の派遣講師も担当しております。				

シラバス

科目名	ホスピタリティサービスⅡ		担当者名	相川 奏恵	
学 科	ブライダル科		授業方法	講義	
認定単位 開講学年	2単位 2学年	開 講 期 必・選	必選	授 業 時 間 数	36時間
授業目的	ホスピタリティマインドを醸成し、顧客に寄り添った高品質のサービスを提供できる知識とスキルを身につける。所属する組織の中で豊かな人間関係を築く。				
授業目標 (ラーニング アウトカムズ)	<ul style="list-style-type: none"> ■コミュニケーション力を高める ■温かい人間関係や社会を築く ■ホスピタリティマインドで充実したライフワークを築く 				
授業概要	<p>自他の理解を深め、望ましい表現力と傾聴力を養い適切なコミュニケーション力を身につける。 様々な角度から顧客心理を学ぶことで、顧客に対する理解力やニーズを超えた満足を生み出す力をつける。 様々なホスピタリティ産業の研究を通して視野を広げ、より高品質な顧客満足を目指す。</p>				
授業 計画 画 表	授業内容			授業内容	
	1	科目の目的・幸せの定義	19	心理学を仕事に活かす⑤	
	2	人間力とマナー・7大接客用語	20	心理学を仕事に活かす⑥	
	3	メラビアン・第一印象	21	MOT①安全	
	4	サービスとホスピタリティ	22	MOT②安全	
	5	自己理解①	23	宿泊産業のホスピタリティ	
	6	自己理解②	24	交通産業のホスピタリティ	
	7	他者理解①	25	医療産業のホスピタリティ	
	8	他者理解②	26	エンターテインメント業界のホスピタリティ	
	9	自己表現	27	中小企業のホスピタリティ	
	10	相互理解	28	高齢社会のホスピタリティ	
	11	TDLに学ぶ①	29	ホスピタリティ企業研究発表①	
	12	TDLに学ぶ②	30	ホスピタリティ企業研究発表②	
	13	TDLに学ぶ③	31	自己啓発・千利休	
	14	MOTサービス	32	日本で一番たいせつにしたい会社①	
	15	心理学を仕事に活かす①	33	日本で一番たいせつにしたい会社②	
	16	心理学を仕事に活かす②	34	日本で一番たいせつにしたい会社③	
	17	心理学を仕事に活かす③	35	日本で一番たいせつにしたい会社④	
	18	心理学を仕事に活かす④	36	振り返りと目標発表	
成績割合	テスト	80%	学習FB方法	個人ワーク・グループワーク発表評価とアドバイス、定期テスト解説	
	学習態度・出席率	20%			
	レポート		成績評価	出席率80%以上 S90～100点 A80～89点 B70～79点 C60～69点 D59点以下は不合格	
	合計	100%			
P/R/A/G割合	P≪課題解決型学習≫50 R≪実働実践型学習≫20 A≪主体的参加型学習≫20 G≪海外体感型学習≫10				
講師プロフィール	エアーニッポン(株)にてキャビンアテンダント業務及び教育訓練教官業務(新人・中堅社員研修、緊急保安訓練教育とマニュアル作成)を経て、現在は日本講師協会にて電話応対・課題解決・新入社員研修を実施。実績は環境庁・東京都福祉保健局・八王子市役所・稲城市役所・埼玉県産業振興公社・消費生活支援センター・日本旅行・りそな総研・SEGA・三菱ビルテクノサービス等				

シラバス

科目名	パソコン実習 II		担当者名	入江 絵里	
学 科	ブライダル科		授業方法	実習	
認定単位 開講学年	2単位 2学年	開 講 期 必・選	必選	授 業 時 間 数	72時間
授業目的	MS-Officeを利用して、情報を分析し、発信する能力を身につける。				
授業目標 (ラーニング アウトカムズ)	1)Powerpointで効果的なプレゼンテーションを作成し、発表する。 2)Excelで報告書の作成やデータ分析などの基本操作を理解する。				
授業概要	1)効果的なプレゼンテーションの理解(知識の習得) 2)Powerpointの操作(技術の習得) 3)報告書で利用する計算式・グラフの適用・データ分析の理解(知識の習得) 4)Excelの操作(技術の習得)				
授業 計画 表		授業内容		授業内容	
	1	PP① 自己紹介プレゼンの作成	19	Excel③ 表作成の基礎③	
	2	PP② プレゼンテーション基礎	20	Excel④ グラフ作成①	
	3	PP③ 図形の基礎①(表・図形・画像・SmartArt他)	21	Excel⑤ グラフ作成②	
	4	PP④ 図形の基礎②(図形描画のテクニック)	22	Excel⑥ 表とグラフ①	
	5	PP⑤ 画面に動きをつける(画面切り替え効果とアニメーション効果)	23	Excel⑦ 表とグラフ②	
	6	PP⑥ 図形の応用①(アウトライン機能)	24	Excel⑧ 後期中間実技試験(表とグラフ)	
	7	PP⑦ 図形の応用②(ロゴの作成とスライド)	25	Excel⑨ データベース機能①(並べ替え・フィルタ)	
	8	PP⑧ テキストの練習問題①	26	Excel⑩ データベース機能②(集計・ピボットテーブル)	
	9	PP⑨ テキストの練習問題②	27	Excel⑪ 関数応用①(COUNTA関数・RANK関数)	
	10	PP⑩ テキストの練習問題③	28	Excel⑫ 関数応用②(IF関数)	
	11	PP⑪ 課題作成①(効果的なプレゼンテーションの作り方)	29	Excel⑬ 関数応用③(VLOOKUP関数)	
	12	PP⑫ 課題作成②	30	Excel⑭ 関数応用④(日付関数 他)	
	13	PP⑬ 課題作成③	31	Excel⑮ 関数応用⑤(混合参照)	
	14	PP⑭ 課題作成④	32	Excel⑯ 総合演習①(関数・グラフ・データベースまとめ)	
	15	PP⑮ 発表①	33	Excel⑰ 総合演習②(関数・グラフ・データベースまとめ)	
	16	PP⑯ 発表②	34	Excel⑱ 後期期末実技試験(関数・グラフ・データベースまとめ)	
	17	Excel① 表作成の基礎①	35	後期期末筆記試験(コンピュータとITリテラシー)	
18	Excel② 表作成の基礎②	36	ファイル管理		
成績割合	テスト	60%	学習FB方法	授業で作成した課題を提出し、完成までフィードバックを繰り返す。 完成した課題数に応じて、レポート(課題)を評価する	
	学習態度・出席率				
	レポート	40%	成績評価		
	合計	100%			
P/R/A/G割合	P<課題解決型学習>20% R<実働実践型学習>50% A<主体的参加型学習>20% G<海外体感型学習>10%				
講師プロフィール	コンピュータメーカーの教育部門で、教育コースの企画・教材作成・講師をしていました。現在は、教育機関で、IT系の資格取得の講座、キャリアデザインの授業、キャリアカウンセリングや就職支援講座の講師をしています。				

シラバス

科目名	国内国際時事Ⅱ		担当者名	木花 章智	
学 科	ブライダル		授業方法	講義	
認定単位 開講学年	2単位 2学年	開 講 期 必・選	必修	授 業 時 間 数	36時間
授業目的	時事問題を深く読み解くための応用力を養います。				
授業目標 (ラーニング アウトカムズ)	初年度の授業で学習した制度や歴史に関する基礎的知識を前提として、問題をさらに深く・複眼的・構造的に把握できるようになることを目指します。日々生起する諸問題は、観察する観点の違いによって、見え方や捉え方が異なることを理解し、それと同時に、問題を単独に生起したものとして見るのではなく、多くの場合、それらは深部において相互に関連しあう構造を有するものであることを見抜く力をも養っていきます。				
授業概要	本年度から、時事の授業も対面授業に戻ります。授業では、テキストだけではなく、さまざまな映像資料などを用いて、政治や経済といった「とっつきにくい問題」も、できるだけ身近な問題として受け止められるように工夫していきます。				
授 業 計 画 表	授業内容			授業内容	
	1	ガイダンス	19	地球環境問題①	
	2	日本の人口動態①	20	地球環境問題②	
	3	日本の人口動態②	21	日本のエネルギー政策①	
	4	日本の少子化対策①	22	日本のエネルギー政策②	
	5	日本の少子化対策②	23	男女格差問題①	
	6	日本の社会保障制度①	24	男女格差問題②	
	7	日本の社会保障制度②	25	選択的夫婦別姓問題	
	8	日本の財政状況①	26	LGBTQ	
	9	日本の財政状況②	27	外国人労働者問題①	
	10	物価上昇と賃金①	28	外国人労働者問題②	
	11	物価上昇と賃金②	29	臓器移植と脳死問題	
	12	2021年衆議院選挙と2022年参議院選挙	30	ゲノム編集	
	13	日本の安全保障政策①	31	人工知能(AI)①	
	14	日本の安全保障政策②	32	人工知能(AI)②	
	15	憲法改正問題①	33	メタバース	
	16	憲法改正問題②	34	アルテミス計画	
	17	日本の経済安全保障政策①	35	暗号資産(仮想通貨)	
18	日本の経済安全保障政策②	36	総復習		
成 績 割 合	テスト	40%	学習FB方法	出席、定期試験、課題提出によって評価します。	
	学習態度・出席率	40%			
	レポート	20%	成績評価		
	合計	100%			
P/R/A/G割合	P<<課題解決型学習>>80% R<<実働実践型学習>>70% A<<主体的参加型学習>>70% G<<海外体感型学習>>70%				
講師プロフィール	専門は政治学です。特に近代西欧政治思想史を研究しています。現在の日本が抱える問題について、若いみなさんと大いに議論したいと思います。よろしくお願ひします。				

シラバス

科目名	国内国際時事Ⅱ		担当者名	木花 章智	
学 科	ブライダル科		授業方法	講義	
認定単位 開講学年	2単位 2学年	開 講 期 必・選	必修	授 業 時 間 数	36時間
授業目的	時事問題を深く読み解くための応用力を養います。				
授業目標 (ラーニング アウトカムズ)	初年度の授業で学習した制度や歴史に関する基礎的知識を前提として、問題をさらに深く・複眼的・構造的に把握できるようになることを目指します。日々生起する諸問題は、観察する観点の違いによって、見え方や捉え方が異なることを理解し、それと同時に、問題を単独に生起したものとして見るのではなく、多くの場合、それらは深部において相互に関連しあう構造を有するものであることを見抜く力をも養っていきます。				
授業概要	本年度から、時事の授業も対面授業に戻ります。授業では、テキストだけではなく、さまざまな映像資料などを用いて、政治や経済といった「とっつきにくい問題」も、できるだけ身近な問題として受け止められるように工夫していきます。				
授 業 計 画 表	授業内容			授業内容	
	1	ガイダンス	19	地球環境問題①	
	2	日本の人口動態①	20	地球環境問題②	
	3	日本の人口動態②	21	日本のエネルギー政策①	
	4	日本の少子化対策①	22	日本のエネルギー政策②	
	5	日本の少子化対策②	23	男女格差問題①	
	6	日本の社会保障制度①	24	男女格差問題②	
	7	日本の社会保障制度②	25	選択的夫婦別姓問題	
	8	日本の財政状況①	26	LGBTQ	
	9	日本の財政状況②	27	外国人労働者問題①	
	10	物価上昇と賃金①	28	外国人労働者問題②	
	11	物価上昇と賃金②	29	臓器移植と脳死問題	
	12	2021年衆議院選挙と2022年参議院選挙	30	ゲノム編集	
	13	日本の安全保障政策①	31	人工知能(AI)①	
	14	日本の安全保障政策②	32	人工知能(AI)②	
	15	憲法改正問題①	33	メタバース	
	16	憲法改正問題②	34	アルテミス計画	
	17	日本の経済安全保障政策①	35	暗号資産(仮想通貨)	
18	日本の経済安全保障政策②	36	総復習		
成 績 割 合	テスト	40%	学習FB方法	出席、定期試験、課題提出によって評価します。	
	学習態度・出席率	40%			
	レポート	20%	成績評価		
	合計	100%			
P/R/A/G割合	P<<課題解決型学習>>80% R<<実働実践型学習>>70% A<<主体的参加型学習>>70% G<<海外体感型学習>>70%				
講師プロフィール	専門は政治学です。特に近代西欧政治思想史を研究しています。現在の日本が抱える問題について、若いみなさんと大いに議論したいと思います。よろしく申し上げます。				